

V

自由意見

「スポーツ」・「食育」について

◆「スポーツ」について、ご意見がありましたらご記入ください。

◆スポーツ施設について（96件）

- 就職してから、スポーツと離れた気がします。駅から職場までの道のりを歩く程度です。土日に安く利用できる施設などがあれば、コミュニケーションの場にも使えて、地域の雰囲気もよくなると思います。（男性 20代）
- 現在67歳です。若いころは、バレーボール・地域の球技大会にもよく参加しましたが、今はウォーキングや家の中で、1人でできる簡単な体操などを行い現状の維持をと考えています。須津地区に住んでいます。こちらの方にはスポーツ施設がありません。市民プールが東部の方にあったらいいと思う。（女性 60代）
- 熱海の姫の沢公園のような、フィールドアスレチックもいいですね。（男性 60代）
- グラウンドゴルフができる施設が身近なところがあればよいと思います。（女性 60代）
- 趣味がスケートですが、施設が身近になくて不便である。（不明 60代）
- 大淵は公共のトレーニングルームなどなく、交通の便も悪いため、街まで行くのは大変です。温水プールなどありますが、利用料金なども高くて毎日行けない。もっと、安価で利用できる施設が欲しい。健康のための体力づくりのできる施設が欲しい。スポーツ施設となるとお年寄りというより、若い人向けになります。そうすると、相手がいないとできない場合もあります。ですから、トレーニングルームなどがよいかと思います。（男性 70代以上）
- 老人にも気軽にできて通えるところ。（女性 70代以上）
- ウェイトトレーニングを週2回くらいやっております。以前、市立富士体育館のトレーニングルームを見に行きましたが、設備がよくない気がしてそのまま帰ってきました。川成島に住んでいるので、せめて市の中心部にたくさんの種類を備えたジムをつくってほしいです。今は清水区の静岡市営のジムとJ-STEPに通っています。民間のジムもありますが（富士市内）週2回くらいしか行けず割高になってしまいますので、ぜひジムを充実させてほしいです。
(不明 30代)
- 元吉原地区に住んでいますが、マリンプールは冬場にスケート場になったらいいと思います。元吉原地区は、富士総合運動公園のような広く安全にスポーツをする場所がありません。また、運動公園に行くのも遠いため、テニスや水泳などをやりたくてもすぐにはできない。（女性 30代）
- 近くに施設がなくバスも余り通っていないので、行くのに困難です。（女性 20代）
- 県内（東部・中部）でスケートのできる施設が、民間を含めてなくなってしまった。市営で屋内型のスケート場があったら利用したい。（男性 40代）

V. 自由回答

- 日本は世界一の自動車王国でありながら、ヨーロッパに比べるとモータースポーツの底辺が全く育っていない。それは、インフラの不十分によるものが大きいと思われる。この街には、自動車メーカーの工場だってあるのに、サーキットは一つもない。市営のミニサーキットでもつくって、子どもたちにレーシングカートを気軽に走らせられる環境をつくってあげるべきだ。
(男性 不明)
- サイクリング用の専用道路またはレーンの整備。(男性 40代)
- 軟式テニス用コートをつやしてほしい。また、予約なしでも使えるようにしてほしい。
(男性 20代)
- 小さな子どもと高齢者が、一緒にできる公園スポーツ広場が各地区にあって、歩いて行けるといい環境になると思います。(男性 70代以上)
- 今泉の卓球場のような施設をもっと多くしてほしい。子どもたちの運動能力の低下が気になる。もっと子どもたちがふだんからスポーツ(体の動かせる)できる機会をつやしてほしい(学校・催事などで)。(男性 40代)
- 器具などにこだわらず、まずは運動環境の整った場所の確保を希望します。(女性 40代)
- ヘドロ処理を兼ねて、富士川緑地をもっと上流まで拡大し、グラウンドゴルフや低コストでゴルフ(練習場でも可)ができれば幸いです。(男性 60代)
- 健康増進を言う割には、スポーツ施設がない。(男性 60代)
- 孫たちが来たときに思うこと。市の運動公園のすぐそばに住んでいますが、子どもとのサッカー、野球のキャッチボール・バッティングなど、親子で気軽にできるスペースがありません。ブランコなどを卒業した小学生、中学生に便利な場所が数多くあれば、街路で遊ばないで済むと思います。花壇や道路、階段などばかり立派でも、子どもたちの役に立ちません。
(男性 70代以上)
- プールや体育館などだけではなく、ヨガやピラティスなどの教室ができる施設や、ウォーキングマシンなどがあるような施設が欲しい。(女性 30代)
- 富士市には、すばらしい才能を持ったスポーツ選手の卵がいるはず。小さいときから、世界レベルの選手を見ることにより感動し、スポーツを知り好きになり、自分を向上させ、いつかは世界に飛び出し、「待っている世界」と思う子どもたちに夢を持たせるような、そんな人を招集できる施設が欲しい。(男性 60代)
- もっとプール(大型)をつくってほしい。もしくは、伊豆方面にある「らららサンビーチ」みたいな、ファミリーで海水浴できるところが、市内にあったらいいなと思います。
(男性 20代)
- 健康の維持・増進のための、手軽に利用できる施設があるといい。(不明 50代)
- 学校など、グラウンドやナイター設備を無料で開放すべきだと思う(昼間も)。(男性 30代)
- 手軽にスポーツができる施設。(男性 60代)
- スポーツや運動は、余り「やりなさい」と言われてやるものではないと思う。特に行政の関係者には、「やりたい」と思うような環境づくりが大事ではないかと。市民の方が毎日行きたいと思うところ、そこに行く気持ちがいい、安心してウォーキングができサイクリング(レンタルサイクル)も安全にできるような、将来を見据えた構想を練ってほしいと願う。その場所だけ整備されてもダメ。周りとのバランス(交通の便など)も考慮した屋内外の施設。現状が余

りにもまとまっていな感じを受ける（各施設は立派なものなのに）。（女性 50代）

- 高齢化が進む中で、どうして体を動かす施設が近くにないのか？人が集まれるところが地域に必要であると思う。年金生活でもゴルフができるようにならないか。（不明 50代）
- 私のように子育て中の世代は、どうしても仕事と家庭のことだけで1日が終わってしまいますので、なかなかスポーツをする時間がとれないのが現状です。子ども中心のスポーツになってしまっている方が多いと思います。今後は、気軽にできてお金のかからないものを中心になると思いますが、健康のために何かできることはしていくつもりです。ですから、公的施設が気軽に利用できるとうがたいです。（男性 40代）
- もてあます小中学生のエネルギーを発散する場所として、いろんなスポーツを体験できる施設があればと思う。そして自分にあつたスポーツを知り、才能を伸ばすことができるように。また、才能を伸ばすための教室・養成所、あるいは国内留学のあっせんなど考えられるのではないか？小中高生のいじめ・学内暴力は、エネルギー発散がないこともあると思う。

（男性 60代）

- 富士総合運動公園のように施設を集約し、その場所に行けばいろいろなスポーツが楽しめる環境があるとよいと思います。分散は経費の面でもサービスの面でもよくない。（男性 30代）
- 現実に近場で使用できる体育館がなくて困っています。自分は大学でバドミントンをしていいますが、学校の体育館は月曜日のみ使用可能で、部員30人で一つのコートを使っています。ほかの民間の体育館は、ほかのスポーツクラブなども利用しているため使用できません。スポーツに関する資格もいくつか取ったのですが、職にもつながらず、資格を生かすこともできていません。（男性 20代）
- 以前、社会人サッカーをしていましたが、活動を行う場所の確保がものすごく大変でした。

（男性 40代）

- 身近に安心して利用できるウォーキングコースやジョギングコースが欲しい（公害のない環境のもとで）。（男性 60代）
- 富士市は近辺の市に比べて市の規模の割に、施設（特に屋外）が少ない。予約もとりにくい。海浜公園や河川敷の公園にテニスコートを充実してほしい。（不明 40代）
- 年齢層の低い人は可能性が大ですので、競技力の向上や指導者の養成、選手の育成や強化、また身につけたものを発表する大型施設が必要です。大型施設は、他県からの選手も呼び、経済効果を生むような観光施設（ホテルなど）もよいと思います。一方、介護保険・医療面から考えますと、身近なところに温水プールや入浴設備があれば、高齢者や障害のある人が利用でき、予防的な面から価値は大であると思われます。（女性 60代）
- スポーツ施設の場所を、交通の便がいいところで集客力の多い店の階を利用して、みんなが気軽に立ち寄れるようにできませんか（プールは別）。会食談話・買い物・スポーツ、一遍にできると楽しいですけど。（女性 60代）
- 私は今、グラウンドゴルフをやっています。地域に適当な場所がありません。聞くとところによると、東部プラザ東側に「中里スポーツ公園」があり、荒れ放題になっているそうです。区長・町内会長からも話が出ているようですので、その場所を多くの人が使えように整備してほしいと思います。（女性 60代）
- 私の住む東部地区にも、スポーツをする場所が欲しい。学校の施設を開放することは大賛成で

V. 自由回答

す。(女性 50代)

- 学校のグラウンドを開放してほしい。(男性 60代)
- 年々高齢化が進んでいる社会をよく見きわめた、有意義でだれでも気軽に入れる、また、できるスポーツと施設をつくっていただければと願っております。(女性 60代)
- スポーツを行う施設が少ないため、なかなか行おうと思わないが、施設増加によりスポーツを行う市民がふえると思う。(男性 20代)
- 須津地区には、気軽にスポーツできる場所や、散歩などができる公園がありません。

(女性 30代)

- 学校設備(グラウンド)を、子どもたちに積極的に開放すべきである。現在では特殊な団体のグラウンドとなってしまった。これでよいのでしょうか。特に、小学校の運動場は小学生に返すべきであり、遊び場として利用すべきである。小学生が思い出となる運動場とすべきである。今はおかしいですよ。(男性 60代)
- 学校の運動場など、個人でバドミントンなどができるように開放してほしいと思います。

(女性 50代)

- 富士市は、娯楽施設やスポーツ施設が、他の市に比べて少ないと思う(つまり遊ぶ所があまりにもない)。例えば、スケート場やボウリング場(今現在、1か所しかない)など、富士市の発展を願って…。(男性 30代)
- 20代のころ、市のヨガ教室や弓道教室に通いましたが、仕事が不規則なため休みがちで、結局途中でやめてしまった。それ以後、市の教室に申し込むことも足踏みしてしまい、民間の教室には金銭的な理由で通わず、運動を楽しみたいと思っても基本から行うには知識も時間もない。仕事帰りにだれはばかりず、安価に気軽に運動のできる施設があれば、利用したいと思います。

(男性 40代)

- 陸上競技場や富士球場にナイター設備をつけてもらいたい。そうすれば、プロ選手を呼べてよい刺激になる。(男性 20代)
- 野球場の設備の充実のお願い。富士市は県下で一番野球が盛んな市だと思います。東球場のナイター設備の増設。富士球場の利用をもっと気軽にしてほしい。富士川緑地球場は雑草が伸びているので、草刈り管理の徹底。新球場の設置。富士野球連盟はチームの数が多いため、企業のグラウンドを借りています。(男性 60代)
- 身近な地域に適度なスポーツや、多目的(例えばサークル活動など)な施設が欲しいです。

(不明 60代)

- 公設施設の料金が高いからできない。(男性 20代)
- 以前、他県の大学生が弓道場を利用しており、好ましく思っていたのですが、昨今は一部の市内高校生が、春・夏休みに集中して1日貸し切りにしています。合宿などとして使うのならともかく、一つの高校が独占的に利用し、一般が借りられないのは異常では?利用後もきれいだと思えない。午前中は一般に開放し、午後は高校生が使うとか工夫が必要では。前日利用して翌日出かけると、貸し切りで使えないことが何度もありました。とても教育者が指導しているとは思えないことがあり、改善を望みます。学校長は知っているのか?(不明 50代)
- 運動のできる施設はあるが、24時間、常時スポーツのできる場所があればいいと思う。

(男性 20代)

- 仕事が7時から21時くらいまでなので、20時から5時くらいも陸上競技場を使用したい。陸上競技は私にとって「生きがい」です。今まで学生で思う存分陸上の練習をしてきましたが、社会人になり、仕事が終わると練習場もありません。7月14、15日には静岡県選手権があります。これからも富士市民として必ず活躍します。どうか夜中・早朝も陸上競技場を使用させてください。(男性 20代)
- 前のことですが、孫が遊びに来ていてテニスをしたいとのこと。近くに公園がありましたので行ってみました。ところが予約の必要があり、簡単にはできませんでした。いろいろ調べて予約をしましたが、そのときはとれてもこちらの都合が悪かった。いつでも少し待っていればできる公園が、近くにあったらいいと思いました。(女性 60代)
- 三交代の多い富士市であるがため、夜間・早朝にもスポーツ施設を運営していただきたい。プロスポーツ(野球・サッカーなど)を実施して、富士市の経済をよりよくしていただければ更によいと思う。(男性 20代)
- 現行の施設は、特定のグループが専属利用している面があるため、幅広く市民が利用できるようにしてほしい。(男性 50代)
- 忙しい中でも、体力の衰えが非常に心配です。特に足です。いつでも行って使えるトレーニング施設(都心にあるような)があれば、毎月少しずつでも通いたい。(不明 50代)
- 学校の体育館を借りていますが、全員社会人のため集合時間が遅く、借りても練習の時間が短い。19時~21時ですが、19時~21時30分くらいにしてもらえるとありがたい。ほかに借りる施設もなく、市営は高いし借りられないので困っている。(女性 20代)
- 地域の女性グループが、長く体操教室を自力で続けてきたのだが、町内の公会堂を利用することに対し町内の役員から、お金を払うように迫られた。少ない会費でやりくりできず、解散に追い込まれた。みんなが集まる場所は、できるだけ近く、無料で利用できることが望まれている。特に高齢者の場合、いくらよい施設があっても遠くて利用できなくては、スポーツをするどころではない。(女性 40代)
- 総合的な屋内体育施設で、だれでも(団体)簡単に手続きができ、なおかつ、合宿などができる宿泊施設ができることを望みます。(女性 30代)
- プール・トレーニング施設など、もう少し夜遅くまで使用できると利用しやすいです。また、仕事の終わった後(夕方以降)、駐車場のあきが少ないので、利用をあきらめることもあります。(男性 30代)
- テニスコートなど、一つのグループが早々に予約してしまい、一般の人が予約をとりに行ってもとれないことがある。その当たりを検討していただきたい。利用者が知らない施設が多く、市民にアピールが必要。(男性 50代)
- 早朝や夜遅い時間まで運動をすることができる施設があると、とてもうれしく思います(平日は仕事があるのでそれ以外の時間帯)。(女性 40代)
- もっと気軽に体育館が使えるようにしてほしい。一人でも使えるようにしてほしい。もっと使用料を安く。学校施設の開放。情報をもっとみんながわかるように広めてほしい。多摩市総合体育館を見習ってほしい。使いやすかった。ホームページを参照してください。(男性 20代)
- フットサルをやっているので、手軽に借りられるフットサルコートがあるとよいと思う。それも、夜遅い時間帯で使えるとよい(仕事が終わってから使えるように)。(男性 30代)

V. 自由回答

- 東部スポーツ広場を借りるには市立体育館で、富士球場を借りるには総合運動公園の温水プールの受付ですよね。運動公園を借りる場所（申し込み場所）が、一つの場所でできるとありがたいです。（男性 30代）
- 陸上競技場の使用時間を、テニスコート並みにしてほしい。（不明 40代）
- 気軽に安い金額で使用できる施設があればよいと思う。（男性 30代）
- 土・日にテニスをやっていますが、富士市のテニスコートは予約がとれません。周りの市のテニスクラブに参加しています。身近で予約がとりやすい施設をつくってほしい。（男性 50代）
- 施設の利用料金の値下げ。（女性 20代）
- スポーツ施設が中途半端。公園的要素が強過ぎ。大会などの運営に不向き。（男性 60代）
- 温水プールの入り口が狭過ぎる。（女性 70代以上）
- 富士川緑地公園グラウンドを完璧なものにしてください。（男性 70代以上）
- 予約制で、個人的に使えるダンススタジオが欲しい。じゅうたんではなくて、床で鏡張りになっているところ。広さは20~25畳くらいがいいです。（女性 30代）
- 富士総合運動公園でウォーキングを行っています。自宅周辺では車など危険も多いので、運動公園には車で行って周辺をウォーキングしています。施設の休館日（木曜日）には、駐車場が全部閉まっているため、車をとめるところがありません。施設を利用する人ばかりではなく、ウォーキング・散歩などの方々もたくさんいます。どこか1か所でも、駐車場を開放してほしいです。（女性 40代）
- スポーツ施設などの駐車場を十分確保してほしい。（女性 50代）
- 息子がサッカーをしており、厚原スポーツ公園に行くことがありますが、「犬のフン」の不始末が多く、せっかくのスポーツの楽しみが半減してしまうことが多いです。大切なのは市民のマナーですが、施策ということで管理の充実の方も検討していただきたいと思います。（男性 40代）
- 駐車場を完備しているところがほしい。ダンスとかエアロビができるように、体育館などに巨大な鏡が欲しい（使わないときは、スライドできる戸のようなものをつけて）。（女性 20代）
- 緑地公園に水洗トイレをふやしてほしい。（女性 30代）
- 施設に駐車場がないのはダメ（市立体育館）。税金をゼネコンに流す大規模な施設はいらない。小中学校の施設をきれいにする（岩松中）。市役所の職員は、土日サービスもすべき（平日には申し込めない）。（男性 40代）
- 市の体育館の駐車場が極めて不足しており、行事への参加・見学などが高齢者にとって困難である。個人的な問題ですが、家内が病弱ゆえ、2人そろっての参加・見学などができないのでやむを得ず…というところです。機会があれば、見学などはどんどんしたいと思っています。（男性 70代以上）
- 富士総合運動公園の駐車場ですが、競技場で大会があるとかなり満車になります。そのとき、一番奥まで車を駐車してあると、バックで下がらなければいけません。本来は、隣のスペースに移動する道路だと思うのですが、入ってくる車とバックで下がる車が一緒になり、かなり危険です。庭球場の1・2コートに、テーブル・いすのある休憩場所をつくってほしい（各1）。熱中症予防のため、日陰になる場所が欲しいです。（女性 30代）

- 厚原スポーツ公園について。せっかくの施設なのに、冬期使用できないことやナイター設備がないことが惜しまれます。管理人が不在のため、使用する人のマナーもまちまちです。有料にしても、設備の整備と管理人の常駐を願います。(男性 40代)
- スポーツ・レクリエーションの場として、時々利用する米の宮公園の整備が行き届いていない(浮浪者?らしき人が常にウロウロしていて雰囲気がよくない)。雑草もかなり生えている。税金の使い方がアンバランスではないか。細かい所をよくチェックしろ。職員の給与は税金であることをよく認識してほしい。(男性 40代)
- 器ばかりつくっていると行き詰まるぞ。(男性 20代)
- 基本的なウォーキング・ジョギングすら、車が危険でできない。手始めに、各中学校区に3〜4キロ安心してできるウォーキングコースを設置・整備する。小・中学校、高校の運動場や市の施設を、ウォーキング・ジョギングに開放する。何もお金をかけて大きな施設を建設する必要はないし、してはいけない。「箱物」をつくることは不可。いくつかの集会場的なもの、50坪以下のものにする。(男性 70代以上)
- 箱物のスポーツ施設は、建設費・維持費がかかり一部の人の利用に偏るので、これ以上は必要ないと思います。自然が豊かな公園の中にウォーキングコースや遊歩道などをつくったり、交通事故の心配のない、ウォーキングコースを市内の全域に整備したりする考え方がよいと思います。スポーツといっても球技は1人ではできないわけで、1人でも気楽にできるのはウォーキングです。(男性 60代)
- お金をかけて大きな施設を新しくつくるのではなく、公園や道路を利用して、ヨガやマラソンをやったら楽しいと思います(東京シティマラソンみたいな)。変な施設をつくるのは絶対反対。それよりも、自然をたくさん残すことにお金を使ってください。(女性 30代)
- 財政を考えると、新たな施設をつくることはやめた方がよいと思います。少子高齢社会なので、高齢者が利用しやすいよう身近な地区の公会堂などで、経費をかけず、ボランティアのインストラクターに来てもらい軽体操教室などを行う。(女性 50代)
- お金(税金)を使って新しい施設をつくるより、今あるものをもっと気軽に使えるように(学校のグラウンド)してほしい。ちょっと学校に入っただけで怪しむのはやめて。(女性 30代)
- 年に数回しか使わないような大きな施設をつくる必要はないと思う。早朝、交通の妨げにならぬよう公園内を歩きたいと思うが、家から大きな公園までは遠いので車で行こうと思ったとき、駐車場が閉まっていたは利用できない。道路(歩道)を通勤・通学時間帯に歩くのは、避けた方がよいと思っている。(女性 50代)
- 大規模な施設は要らない。(男性 40代)
- 富士市は何の施設でも、中途半端なものしかつくり、必ず後から手を加えるようなものばかりです。もっと、あつと言わせるような施設をつくり、大きな国際的なプロを呼べるものをつくってください。(男性 40代)
- 公共の施設での利用の場合、管理人などの方(職員)がマナーを守って、しっかりとした見守りをしてほしいです。ルールを正せぬ人はマナー違反を正せないと思いますから。よろしく願います。(女性 40代)
- 個人個人の体力を測定することはあると思いますが、脚力など細かく測定できる設備が欲しい。そして、その個人のデータに基づき、それぞれがその運動能力に応じたスポーツを紹介しても

V. 自由回答

らえると、「身体とスポーツ」をもっと自分自身で考えることにつながると思います。

(女性 40代)

◆スポーツ教室・講習会について (30件)

- 自分ではまめに動かないので、健康維持のためにも、市や体育協会などでいろいろスポーツ教室を途切れなく開いて、きっかけをつくっていただきたい。障害のある子どもがもっと自由にスポーツができるよう、スポーツ教室などをふやし、参加でき楽しめる場を多くしていただきたいと思います。(女性 50代)
- ヨガをやりたいので、市でも講習会などをやってほしい。(不明 60代)
- 初心者でも参加できるスポーツ教室を数多く企画してほしい。(男性 60代)
- 仕事を持っているので、曜日の決まった活動にはなかなか参加できません。いつ行ってもでき、また、アドバイスのある施設などがあれば、もっと参加したいです。(女性 50代)
- 子育て中のため、夜間に行われるスポーツ教室などには参加できないので、午後から夕方にかけて参加できるような教室があればいいと思います。子どもも習いごとをしたいのですが、どこでどんな教室があるかもわからないので、そのような情報がわかるチラシなどをつくってほしいです。(女性 30代)
- 公民館の体操教室に参加したことがありますが、狭い場所で余りにも大人数でした。それに、時間帯が週中の昼間ということもあって、以後は参加しませんでした。仕事終了後、少人数でもできる教室やクラブがあるといいと思います。特に仕事先が市外の場合は。(女性 50代)
- 親が遅くまで働いている家庭の子どもが、安心して利用できるスポーツ教室や施設が欲しい。特に、送迎面で心配が要らないように。(女性 30代)
- 太極拳をやってみたいと思っています。19時から20時くらいで、市の体育館などで教えていただきたいと希望しています。(女性 40代)
- 長年利用していたペアール富士が閉鎖されることになったため、代わりに低料金で、本格的なスポーツ講座が開催されることを望みます。(女性 30代)
- 市のスポーツ教室で、ことしからバドミントンが小学生も参加できるようになりました。ミニバス、野球、バレーなど主流のスポーツと違う競技は、なかなか小学生ができる場が少ないような気がしていたので、とても前向きないことだと思いました。子どもたちもいろいろな大人の中でスポーツをすることは、子ども同士でするときと違い、マナーや大人の考え(親以外)に接し、社会勉強になるよい機会だと思うのですが。(女性 40代)
- 公民館の体操教室は短期ではなく、長期間やってもらえたらうれしいです。卓球教室など、気軽に近くで参加できたらいいなと思います。(女性 60代)
- 例えば球技など、団体で行いたいスポーツに対しては、スポーツ教室があれば参加してみたいが、週末に催されていることが少なく、平日働いている者にとってはなかなか機会がない。そのため、興味があっても参加できないでいる。学生のころ、部活動でスポーツをやっていた者の中には、その競技ならもう一度やってみたいと思っている者も少なくないはず。いろいろな年齢層や職業、生活パターンがあるが、できるだけ多くの人に参加できるように、教室の幅を広げていただきたい。(女性 20代)

- 幼い子を持つ母としては、スポーツを楽しみたいがなかなか時間がとれません。個人的には、市の主催する水泳教室や、エアロビクス教室など興味があるのですが、託児までオプションでつけてくださると大変うれしく思います。託児希望のお母さんも結構多いのではないのでしょうか。(女性 30代)
- 広報紙などでスポーツ教室の情報をチェックしているが、そのほとんどは社会人に参加不可能な時間帯で、実施されているように思う。すべての教室を週末にも実施できるようにはならないものか。(男性 40代)
- スポーツ教室の開催は4～7月ごろ、公民館のスポーツ講座の募集は4月ごろというように、春はいろいろと選択肢も多いように感じますが、夏や冬にも気軽に体験できる短期(10回くらい)の教室が開催されると、いろいろなスポーツを体験できる機会もふえる。また、短期ということで、参加しやすくないと思います(秋は大会が多く無理だと思います)。(女性 30代)
- 以前、シルバー体操に参加しましたが、体力の異なる2人組みにされ、背中が痛くなり困りました。一人一人の力が違いますので、個人でできる競技をさせるべきだと思います。指導者は、私と同年代の方を希望します。(女性 70代以上)
- 市立体育館や総合運動公園など、市の東部に充実した施設が偏っているので、西部にもそのような施設があればよいと思います。マット・鉄棒・とび箱など、基礎体力の育成・向上ができる教室が、もっとふえればと思います(子どもの体操教室)。幼稚園生くらいから参加できるといいと思います。(女性 30代)
- 公民館講座など、気軽に通えて安い価格で参加できるスポーツ教室を、今後もふやしてほしいです。講座内容もヨガ・フラダンス・ピラティスなど充実してほしいと思います。市や県で開催している教室などは、年齢を問わずいろいろな人たちとコミュニケーションが取れるので大変ありがたい。(女性 30代)
- 民間のスポーツクラブだとお金がかかり過ぎるので、公共の施設でクラブ的にやってもらえると月謝も安く済んで、子どもの学費に多額の費用がかかる私たち世代の人でも、気軽にスポーツに親しめると思う。ゴルフクラブやフラダンスクラブなどやってほしいと思う(全くの初心者ですが)。(女性 40代)
- 2歳の子どもがいます。広報紙などで小学生の水泳教室の案内は見るのですが、幼児(親子)の水泳教室をやってほしいです。富士宮市ではそういうものがあるようで、友人がとてもよいと言っていました。スポーツクラブなどに通ってまで…となると金銭面など少し大変になってしまいますが、市でそういうものを企画してくださると手軽に行けていいと思います。私が知らないだけで今そういうものを行っているのであれば、みんなにわかるように表示していただければ…と思います。(女性 30代)
- 一人でも気軽に参加できるストレッチなどの軽体操の機会を、公民館などで常時行ってほしい。抽せんで満員になった場合、次回があるとうれしい。(女性 60代)
- ウォーキングをしています1人で歩いているので、出かけるまでに気持ちを盛り上げるのが大変。やはり、親しい仲間と何かやってみたいと思います。手軽に参加できるスポーツ教室があればいいなと思っています。(女性 40代)
- 公民館で行われるストレッチなど、昼だけでなく夜の部も開催する公民館をふやすなど、仕事を持っていても参加しやすくなるとよいと思います。(女性 50代)

V. 自由回答

- 市の某スポーツ初心者教室に、勇気を振り絞って参加したら、随分上級の方々ばかりで（ユニフォームまで着用していた）驚いた。私と同じように、運動しなくてはと奮起して来ていた人がいて、初心者教室とは余りにもかけ離れていて、また練習も厳しくとてもついていけなかった。初心者は、ほんのごくごく一部の人だけでした。そういうところから見直していただきたい。上達した人たちはサークルをつくり、自分たちで活動の場をつくってもらいたい。ますます運動離れしてしまうと思う。（不明 30代）
- 親子で参加できるスポーツ教室を開催してほしい（子どもが3歳未満でも）。スポーツをしている間（教室の間だけ）、託児サービスを併設してもらえると、子どもが小さくてもスポーツや体を動かすことができるようになるのではないかと思う。（女性 30代）
- 低価格で利用できるトレーニングジムと各種スポーツ教室の開催。（女性 50代）
- 市のスポーツ行事および教室で、土・日や夜間の時間帯をふやしてほしい。（女性 30代）
- 市でもスポーツ教室など開いているようですが、参加したくても時間的に無理な場合が多く感じられる（例：ゴルフ教室が平日の昼過ぎなど）。（男性 40代）
- 親子でスポーツを楽しめるような、スポーツ教室があるといいですね。手軽で低予算ならば、もっといいのですが…。（女性 30代）
- 陸上競技場にナイターを。夜まで利用できるようにしてほしい。市内外の一般の人が参加できる陸上競技大会を開催してほしい。フットサルの大会をレベルにあわせて開催してほしい。子どものためのさまざまなスポーツ教室を、低料金でやってほしい。（男性 20代）

◆スポーツに関する悩みについて（22件）

- 私は、1日5時間くらい畑仕事をしておりますので、スポーツをする時間がとれないことと、以前、近所の友人とウォーキングをしておりましたが電灯が暗く、ちょっと横道に入ると真っ暗なところが多いので、だんだんに行かなくなりました。（女性 60代）
- 各年代に合ったスポーツを、地域を通してやってみたいが、まだまだ仕事の方が忙しくてなかなか時間がとれない。スポーツと健康は切っても切れない関係にあると思うので、いかにしてみんなが参加してくれるか考えてほしい。（不明 60代）
- 現在、仕事が現役のため、したいと思うけれどなかなかスポーツができません。（男性 60代）
- どんな人でも、何かしら少々は体を動かしてみたいと思うものではないでしょうか。しかし、時間と環境により難しい人も多いはず。本格的に始める人のためばかりではなく、少しのきっかけになるように手助けも必要だと思います。（女性 40代）
- 体を動かせば、すべてスポーツ（運動）であると考えます。ジョギングをしていれば不審者に思われたり、または、襲われたりするような世の中では、気軽に運動する気にはならない。また、わざわざ立派な施設を税金を使って建てる必要もなし。（男性 30代）
- 市主催のスポーツ教室に参加したことがあります。短期間に集中して指導してくださるのですがその場限りになってしまったことがあります。これは本人の問題ですが、続けていくためには自主活動でということで、中途半端になってしまったことがあります。

（不明 60代）

- 家庭に入ってしまうと家事に追われ、決まった時間にスポーツをすることが少なくなってしまう

います。心がけることは歩くこと、車をできるだけ使わないことなのですが、体力は年々落ちてきています。時間のあるときは体操などして努力している毎日です。(女性 50代)

- 運動不足を感じ、スポーツをしなくてはいけないと思うが、ジムに通うにはお金がかかるし、幼い子どもをどこかに預けるにもお金がかかり経済的に難しい。どんどんスポーツから離れていってしまう気がする。一人で気軽に参加できるスポーツがしたい。(女性 30代)
- 学校の体育の授業で習ってから「続けたい」と願っても、社会人になってしまうとスポーツが趣味にならない限り、続かないと実感しています。対戦相手がいるの競技ならば、どこにどんなチームやサークルがあるのかわからないと、それを探すには「趣味」ではなく「生きがい」と感じなければ動かない現実があります。一人(単独)で行うウォーキングやジョギングも、散歩とどう違うのかなと思います。やる気次第とは思っていますが、なかなか腰が上がらずにいる現実があります。(女性 40代)
- ストレス解消・健康増進のために、スポーツを行いたいという願望はありますが、時間に追われる毎日です。仕事や時間に追われている壮年期ほど体を動かし、リフレッシュ・体力づくりが生活習慣病を防ぐために必要と感じています。(女性 40代)
- 子どもが生まれる前は、山登り・マラソン・テニスと運動をしていました。でも、未就学児が2人いると、時間と場所(子連れ可のところ)やお金がなくて、すっかりスポーツから離れています。(女性 30代)
- スポーツの重要性はよくわかるのですが、仕事・育児で全く時間が持てないのが現実です。市の取り組みだけではなく、職場への働きかけも必要ではないかと思います。(男性 40代)
- 健康のためにスポーツがよいのはわかりますが、仕事をしていると日々追われていて余裕がありません。私は、職場で子どもたちと一緒にマラソンしたり、ダンスをやったり、ラジオ体操をやったりと、体を動かす環境にいるのでありがたいと思います。休日のはのんびりしたい方なので、スポーツをすることが少ないです。(女性 40代)
- スポーツはするのを見るのも大好きですが、農家では仕事が忙しく、合間を見て歩くことぐらいです。(女性 70代以上)
- 店番したり配達に行ったり、スポーツする時間が持てない。(女性 60代)
- スポーツも何かやった方がよいことはわかっておりますが、やはり忙しいので、せめて時間があるときはウォーキングを週に3回くらいはやりたいですね。(女性 50代)
- 時間にゆとりができたならスポーツをやろうと思っていると、なかなか時間ができません。夜間スポーツ教室があっても、申し込みの週・曜日が決められているためできないなど、だんだんスポーツから遠のいてしまっています。毎日開催しても指導者や会場の問題などあります。改めて「スポーツ」ではなく、家の中や家の周りを歩くことから。近くなら車を使わず歩くことが運動。ひいては人類のためですから。(女性 60代)
- 近くの公民館でやりたいスポーツが少ない。夜、運動をしたいが、適当なスポーツがない。昼間、家にいる人たちに有利な時間帯の教室が多い。(女性 50代)
- 行事があって参加したいとき、高齢者や障害のある人は、その施設が近ければ歩いて行けるが、遠方(市内でも)であれば参加できない。自力で参加するために、ひまわりなど有料バスが、市中心部だけでなく周辺部への循環もあれば助かるのですが、無理なのでしょうか？

(女性 70代以上)

V. 自由回答

- 健康の維持また趣味の一つとして、何らかのスポーツに取り組みたいと考えています（また考えている人も多いと思います）。ですが、仕事との絡みからくる時間、休日（土日が仕事）などの問題があり、取り組むことができないのが現状です。今後、気軽に取り組むことができるように、そういった点が解消できる情報の発信・施設・イベントなどをふやしていただければと思います。（男性 50代）
- スポーツをする人たちが、スポーツをしない人たちを仲間に入れない空気が気になります。初心者を迎え入れない決まった仲間の意識が、スポーツマンらしくなく気にかかります。特に体育会系の先輩後輩関係は、礼節を重んじているかのごとくに写りますが、権威を見るようで好きになれません。（女性 60代）
- 50代に入り、スポーツに参加する体力がない。健康に注意し成人病にならないよう、食生活に気をつけていきたいと思います。（不明 50代）

◆スポーツ活動の種類について（19件）

- 改めてスポーツと分けず、簡単な運動でいいと思う。いつでも行ったときにでき、指導者がいるのがいい。歩いて行けるような身近なところ。障害のある子どもがいるのでプールもいいけど、大勢で泳いでいるとダメなので、行っても帰ることが多い（パニック障害なので）。
（女性 50代）
- 運動が苦手なので、車に乗らないで歩くようにしている。（女性 60代）
- ただ今、妊娠中のためスポーツからは遠ざかり、目下ウォーキングがほとんどである。マタニティーでも楽しめて、ある程度スポーツした感じの味わえる場がもっとあるとよい。
（女性 30代）
- スポーツは大好きですが、なかなか行うことができないのが残念です。身近ですぐできる体操などを行ってみたいです。（女性 20代）
- 今は子育てで疲労しきっており、スポーツをする気が起きません（子どもは小3、年長、1歳）。子どもから手が離れ体力も戻ってきたら、子どもと楽しんだり一人で気軽にできたりするものならやってみたいと思います。（女性 30代）
- スポーツテストなど、数字の出るものはやりたくない。（男性 60代）
- 富士市はゴルフ人口が多い。ゴルフを市民スポーツ化すべし（稲取のように）。（男性 20代）
- スポーツ大好き。年齢にあったスポーツを、同年代の仲間と一緒にできればと思っています。
（男性 50代）
- 自分はアルティメットを32歳から始め4年目になりますが、とても楽しんでます。最初は富士市が力を入れていると聞いていましたが、全国大会のときに市長があいさつに来るだけで、それ以外のところでは話にも出てこない感じを受けます。今は全国大会を富士市で何回かやっていますが、このままだといずれ人は集まらなくなってしまうのではと危機感を感じます。あと、大会のときですが、地元の人より他県から来ている人数の方が圧倒的に多く、地元でやっているのに寂しい気がします。もっと市民が関心を持ちプレーできるようにアピールできれば、真のアルティメットの聖地に富士市がなれると思います。自分の理想は、一年中緑一面の芝生で、週末にピックアップゲーム（知らない者同士が集まり、そのときだけのチームで自由にプ

レーする)ができるような環境です。海外では当たり前のように行われていますが、とてもいいものだと思います。もっと若いころにこのスポーツに出会いたかったです。体力・技術は全くありませんがとにかく楽しいので、富士市のためにも一生プレーし続けることができればと思っています。アルティメットの全国大会や合宿を富士川緑地でやるために、せっかく全国から集まってくれるのに、芝生がはげているのは寂しい。一年中緑の芝生があれば全国に誇れる。

(男性 30代)

- 気が向いたときにだれでも参加できるようになればいいと思う。市で行うものは、どちらかというと予約して1時間しかないイメージがあり、仕事をしていると参加できない。ジムのようなになったら、気軽に集団でのスポーツにもチャレンジできる。(女性 20代)
- 身近なところでストレッチなどできる施設があり、スポーツ指導者が正しい運動ができるよう指導し、健康維持ができる場所があるとよいと思います。(男性 60代)
- 小・中学校、高校のスポーツ施設を整備し、かつ指導者を配置することで、子どものスポーツへの意欲・技術力を高めたいと考えています。具体的に我が家の場合、ソフトテニスに関心があり、元吉原地区(元吉原小・中学校)に、男子のソフトテニスクラブがあったらよいと思っています。さらに大人も楽しめるよう、ナイター設備をつけて、会社帰りにプレーできればと思っています。(女性 30代)
- 田子浦地区に気功の教室をつくってほしい(遅い時間の教室。19時30分からの時間で)。浜の堤防に電灯を設置して、暗くなっても安全にウォーキングやジョギングができる環境をつくってほしい。(女性 40代)
- スポーツ施設をつくる場合、人々が興味のある種目や参加要望の多い種目にどうしても重点が置かれがちですが、参加人員の少ないスポーツでも、これから将来広がりそうな種目を予想し、それらの発展にも心を配ってほしいと思います。(男性 50代)
- 私の子どもは軽い知的障害児です。そういった子どもでも気軽に参加できるスポーツ教室や、指導していただける方の紹介などを、広報紙や新聞などでとり上げていただけるとうれいです。(女性 40代)
- 小さな子どもを育てながらスポーツをするのは、なかなか難しいです。小さな子どもを連れて一緒にできるようなスポーツ施設や、スポーツ行事があったらうれいです(周りのママたちも「運動したいのに…」と話しています)。情報がもっとママ向けにあるとうれいです(冊子など)。(女性 30代)
- 子どもを産んでからとてもスポーツに対して興味があり、参加したいと思っています。でも、子どもを預けられない、料金が高いなどなかなか参加できないので、小さい子どもがいる親でも行えるようにしてほしい。そうしたら、お母さんのストレス発散にもなるし子育てもスムーズに行えて、子どもも伸び伸び過ごすことができると思う。(女性 20代)
- プロ野球の一軍の試合は球場が狭くて無理なので、二軍(Eリーグ・Wリーグ)の試合を最低年1回(別にG球団戦でなくてもよい)やれば、野球に興味を持つ人が出てきて、野球をやる人がふえたらいいと思う。(男性 30代)
- 子ども・高齢者・障害のある人と、一緒に楽しめるスポーツができればよいと思います。

(女性 60代)

V. 自由回答

◆スポーツに関する催しについて（16件）

- 気軽に参加できるようなスポーツ大会があればいいと思います。（男性 30代）
- 地域対抗戦をふやし、地域のつながりを強化する行事をふやしてほしい。（男性 40代）
- 私は現在、「かじま大学」に参加させてもらっています。ことしの計画は決まっておりますが、屋外スポーツを（例えば歩きでもよいし、草花の観察などでもよいです）企画してもらえればと思います。（女性 70代以上）
- 地区を挙げての大会は必要ない。（男性 60代）
- 競技で他人と成績を競うよりも、楽しみながらやらないと長続きしないと思うので、そういう意味で工夫してイベントなどを開催する方が、効果が期待できると思います。日常生活でも継続できることでなければ、生活習慣病対策としても意味がないと思います。
(女性 30代)
- 市内で陸上競技をもっと盛んにしてほしい。（男性 20代）
- 富士ふれあいウォークに参加したことがあります。毎年同じコースですが、コースを変えることを検討してもらいたい。「歩く健康づくり一万歩」をよく利用していますが、公民館が空いているときは、車を置くことを認めてもらいたい。富士公民館では空いているにもかかわらず、駐車（1台）することをなかなか認めてもらえなかった。遠くの地から行くことができなくなってしまったので。（男性 60代）
- 近年、少子高齢化が進んでいるので、町内会の運動会は中止してほしい。（女性 不明）
- 区民体育祭はやらなくてもいいと思います。参加人数が少なく、人集めに班長が大変だから。
(女性 30代)
- 運動が苦手な人もいるのだから、交流のためとはいえ、地区の体育祭などの参加をもう少し考慮してほしい。自分の体力維持は自分で行うため、自由に安価で活用できるトレーニング施設がふえるとうれしいです。国体などさまざまな行事が行われるときの、予算の使い方を教えてください。余分につくったTシャツを大量にもらった方が知人にいます。公共のお金を、もっと有効に使ってほしい。（女性 40代）
- 地区の体育祭（こちらの地区では毎年9月第1日曜日に行われている）は、年々出場する人が減っている現状で、出る人（本人の意思に関わらず）は、強制的に複数の種目に出なければならぬという実態があります。個人的には、大変不条理を感じます。よって、地区の体育祭は廃止し、別の何かに変えた方がよいかと思います。（男性 40代）
- 地区の運動会やPTAの競技大会などに参加してきましたが、役員なので仕方なく…という人がほとんどです（私自身も含めて）。もっと気軽に参加できるものがあつたらいいなと思いますが、練習する時間をとれない人も多いと思いますし、地域参加型というのは難しくなってきたと感じます。（女性 40代）
- ずっと感じていたことだが、地域の運動会は真夏に開催されることが多く、危険だと思う。学校側との調整もあるだろうが、個人的には真夏の炎天下でスポーツをするのは嫌なので、参加の協力を頼まれても断るか、嫌々参加かどちらかである。これでは、健全なスポーツ参加とは言えない。（女性 30代）
- 地区の運動会など、ほぼ強制のような形での参加は、不満が残るだけです。もっと違う形での

スポーツの場を考えることが必要だと思います。参加者がいないからと何種目も競技に出るのは、目的を間違えているとしか思えません。(男性 30代)

- 子ども会や町内の運動会のように、参加したくなくても、人がいないからと強制的に参加させられると、スポーツを楽しめません。(女性 40代)
- 秋の町内運動会を中止してもらいたい。自由に参加したい人が自分の時間を使ってやればよいもので、強制的にやる必要はない。(男性 50代)

◆高齢者とスポーツ (16件)

- 70歳以上で体力的に難がある。毎日歩く程度で、ほかのスポーツは全くできない。
(女性 70代以上)
- 80歳近いので、家の周りを歩くだけです。(女性 70代以上)
- 高齢者が楽しんでやれるスポーツ。(不明 70代以上)
- 自分もひざや腰が悪いので、高齢者や障害のある人のためのスポーツの普及もいいのではないかと思います。(女性 60代)
- 若いときはスポーツが好きでした。今はもう、スポーツといえることはできません。でも、健康でいたいと体を動かしています。(女性 70代以上)
- 自分は最近ゴルフを始めて、今まで交流のなかった人とも話をするようになりました。一人暮らしをしているお年寄りなどに、ゲートボールなどをもっと勧めるようにすると、もっとよいのではないかと思います。(男性 30代)
- 高齢者を対象にして、体を動かしながら楽しく手足を曲げたり伸ばしたりなど、それを身近なところで声をかけ合って参加できるようにしてほしいです。若い人や子どもばかりではなく、高齢者の方をお互い手を引いたりして、連れ出してほしいです。(女性 50代)
- 若いときは陸上・バレーボール・そのほかいろいろなスポーツを楽しみましたが、70歳以上の高齢者となりますと、見る楽しさ(テレビなど)ばかりが多くなって寂しい思いです。最後まで健康でいるための、やわらかいスポーツを楽しみたい。(女性 70代以上)
- 家にいるようになり、高齢となっても身近で手軽にスポーツができればよいと思っています。現在は、1人で車に乗ってスポーツに出かけていますが、地域で仲間ができれば60代でも70代でも楽しくできる、スポーツがあればと思っています。(女性 50代)
- スポーツは大好きですが、年齢にあった運動を心がけていきたいと思っています。(女性 60代)
- 若いころはスポーツが大好きだったが、今は高齢者のため見るのが楽しみです。
(男性 70代以上)
- 高齢者のスポーツは、主にレクリエーションだと思う。身近なところに広場があるのが望ましい。(女性 70代以上)
- 高齢者が寝たきりにならないように、運動や骨折しないような歩き方などを指導する施設があればよいと思います。(女性 60代)
- 高齢者向けの健康保持のための体操指導(腰痛・膝痛の防止および緩和など)及び、実施をしてもらえたらありがたいです。(男性 60代)
- 65歳以上の方の健康維持・増進に、適度な運動は大切です。その意味では、個人でもできる水

V. 自由回答

泳やトレーニングはよいと思いますが、お金がかかわりますので、利用回数などにより使用料金変動などの優遇策も一考と思います。例えば、週1～2回なら利用しやすいように、無料または低額にする。とにかく利用しやすい気持ちにさせることが必要では？（男性 60代）

- 転倒しないために日常どんな運動をしているとよいかなど、身近に予防できるものを冊子にまとめてもらえたらと思います。（女性 70代以上）

◆健康増進とスポーツ（16件）

- 健康増進のためのスポーツが大切だと思います。そして、長寿を誇るのではなく、健康寿命を延ばすことに努力すべきだと思います。病気にならないために運動し、医療費を減らすよう努力します。（男性 60代）
- スポーツをやりたいのですが、自分自身の健康を守らなくてはならないので。（女性 60代）
- 呼吸器系の持病のため、スポーツをすることより現在の体調の維持に関心があります。
（不明 50代）
- スポーツを通じ継続して体を動かすことは、心身の健康のためにも必要だと思います。学生的时候は運動部にいた者としては、体を動かしたい気持ちはあるのですが、思うように時間がとれませんので、なるべく歩くことを心がけています。（不明 60代）
- 私は国体があったとき（2003年）、県水泳場（大淵）でボランティアをしていました。選手の泳ぎを見て、私は一生泳げないだろうなと思いました。翌年、温水プールの女性水泳教室へ参加。初級・中級・上級といき、バタフライまでできるようになり、3年で卒業しました。今は週2回くらい通い、クロールは2キロくらいは平気で泳ぎます。おかげで体重と血圧が安定し、風邪も引かなくなりました。家族は私の上達ぶりに驚いています。自分でも運動は苦手だと子どもときから60歳まで思っていました。（女性 60代）
- 高齢になっても病気になっても、最後まで自分の身の周りのことはできるようでありたい。それにはまず、最小限歩くことや手足のリハビリ、呼吸運動など、生きるための運動が必要だと思っています。年代や健康状態によっておのおの目的は異なりますが、大なり小なりスポーツはやるべきだと思います。（女性 70代以上）
- 高齢者にもできるヨガや太極拳など、余り負担にならない金額でできたらいいと思います。健康を保って、医療費に流れないようにしたいと思います。（女性 50代）
- 自分も運動が不足していると感じます。毎日の生活の中で、続けてやるということが難しいです。歩くことくらいは続けられるよう努力はしています。自分の体型は十分な肥満であるため、やせるように頑張っていますが、運動と食事のバランスができていないためいまいちです。やせたら、いろんな運動に参加してみたいと思います。（男性 40代）
- 体を動かすことやスポーツが、極端に不足していることを実感しています。健康維持のためスポーツは必要です。（男性 50代）
- 自分の与えられた時間を有効に使うため、スポーツ以外の活動に毎日を過ごしているため、特にスポーツに対しての自分の定まった意見は持ち合わせておりません。ただ、年齢的に健康増進のため、何か簡単な体を動かす程度の運動はしなければと思っています。（男性 60代）
- 高齢化社会が進むにつれて、高齢者自身、自分のことは自分でしなくては、次世代の負担にな

るばかりです。そのためには若いころから、健康維持に努めていくことが大事ではないかと思
います。私自身は、ストレッチ体操をすると疲れが取れることがはっきりわかるので、毎晩や
っています。(女性 50代)

- 健康のためにスポーツは必要だと思います。時間のある限りやりたいと思います。

(女性 50代)

- スポーツが好きな人、また体を動かすのが余り好きでない人など人それぞれですが、私も 50
代でサッカーをやっています。また、ランニングなどもやっていますが、一番感じるのは、無理
にやらないということだと思います。自分の年齢・体力・体調に応じて体を動かして、常に
健康を意識して行うべきだと思います。余り運動にのめり込んで、スポーツ中毒になることも
どうかと思います。(男性 50代)

- 個人的なことですが、腰痛および心臓の具合が悪いため、なかなかスポーツを行える状況では
ありません。しかし、一般的に考えますと、健康や体力づくりなどにはスポーツはよいことで
す。より多くの方に関心を持ってもらえるような情報伝達、ならびに高齢の方、障害のある方
でも気軽にスポーツに参加できるような環境(施設)づくりを、考えていただけたら幸いです。

(男性 40代)

- 大病をしたためスポーツへの関心が薄れ、1日1日の家事・生活ができるだけで、今は十分だ
と思います。ただ、その生活を維持するため、ウォーキング・散歩は毎日続けております。

(女性 50代)

- リハビリを兼ねたスポーツも教えてもらいたい(病人・けが人など)。(女性 20代)

◆スポーツに関する情報提供について(11件)

- 機会を与えてくれれば、スポーツをするようになると思います。広い宣伝を行うことが大切だ
と考えるので、頑張ってください。(男性 20代)

- スポーツ施設の設備には恵まれています。宣伝が少なく知らない人が多いのでチラシばかり
でなく、テレビやインターネット、携帯電話を使って、もっと広めたらよいと思います。また、
大会などの際、十分な駐車場の確保が必要だと思います。「公共交通機関をご利用ください」と
呼びかけても応じる人はわずかだと思います。(女性 20代)

- 一人でも気軽に参加できるクラブの情報提供をしてほしい。(男性 20代)

- 以前、ソフトテニスクラブ・少年野球チームについて、市役所・公民館に問い合わせたことが
ありますが、いずれも「わからない」というお答えでした。参加したいと思っても、どこ
に問い合わせれば情報が得られるのか。せめて市役所のスポーツ振興課でわかるようにしてい
ただきたいです。(女性 40代)

- 近年、スポーツジム施設(民間)がふえてきていますが、市としてのスポーツジムはあります
か?ほかの公共団体にはあるところもありました。情報が全くないです。(男性 20代)

- 広報紙など富士市の状況がわかるものを、新聞をとっていない一人暮らしの者にも届けてくだ
さい。その中に、市のスポーツクラブや同好会の情報を載せていただければよいと思います。
スポーツ施設も利便性を考慮してください。健康のために自分の体を鍛えている人も多いと思
います。ウォーキングコースもあるとよいですね。(女性 30代)

V. 自由回答

- 私がしっかり見ていないだけかもしれませんが、どこでスポーツ関係の情報を得ればよいのかわかりません。富士宮市の実家では、広報紙がポストに時々入っているのでそれで確認できたのですが、富士市では申し込みが必要なのか受け取ったことがありません。スポーツはトライできる場さえあれば、いつでもトライしたいです。(男性 20代)
- 私は卓球が好きですが、どこでやっているのかわかりません。(女性 50代)
- 高校野球を愛するものとして、各高校野球部の試合日程を細かく知りたいと思います(富士市内の高校だけでも)。野球部員の父兄は知ることができますが、35年以上地元高校野球を愛した者として、特にお願いします。(男性 60代)
- お金のかからないスポーツや施設の情報。(男性 40代)
- スポーツのサークルや団体の情報などを地域に流し、交流の輪を広げていきたい。
(女性 20代)

◆スポーツ指導者等の育成について(6件)

- スポーツを身近なものにするため、子どもや大人も楽しめるように指導をきちんとできる指導者を、若い人たちの中からも育成して行くことが必要だと感じています。新しい指導方法を取り入れ、スポーツの楽しさを広めていくことで、みんなにまず興味を持っていただくために、指導者の育成が不可欠だと思うからです。(女性 40代)
- 地域のスポーツ指導者の養成が、健康な市民をふやすことにつながると思います。
(女性 70代以上)
- 指導者が賢い人であってほしい(まじめな人)。(女性 70代以上)
- 公共施設を利用し、各グループが運動しておりますが、その中に指導的な資格を持つ人が、リーダーとしていてくれることが望ましいように思います。また、年齢に応じたリーダー的な人材の育成を望みます。(不明 60代)
- 富士市の場合、審判員のレベルが低い。特にソフトボールの審判員は高齢化が進み、県大会レベルの開催は難しい。そこで各種スポーツの審判員養成は必須と思われる。(男性 60代)
- 一時期(数年前)、地域の少年野球スポーツクラブで野球少年の子どもたちと一緒に野球をする機会があり、指導者として参加し県大会出場などそれなりの結果を出しましたが、ほかの指導者との意見の違いで退部いたしました。小学校中・高学年の子どもたちに勝負の結果を求める指導よりも、体のできていない子どもたちには、そのスポーツの楽しさ・愉快さ・周りの子どもたちとの親睦感・周りの父兄・先輩たちとの礼節、特にそのスポーツに関する奥深さを、子どもたちに持ってもらいたいとの私の思いは、周りの指導者と違っていました。ほかの指導者が間違っているとは思いません。試合をするからには、結果もちろん大事ですが…。
(男性 50代)

◆スポーツ全般(17件)

- 定年したらスポーツを何かやりたいと思います。(男性 50代)
- 体を動かせる者を中心に考えてしまう傾向があるが、社会にはやりたくてもできない人たちも

いるということを常に頭に入れ、ともに生活していけるように考えていきたいと思う。

(女性 40代)

- 私にとってスポーツは、なくてはならない生活の一部となっております。スポーツのすばらしさを多くの人に知ってほしいと思います。ぜひ、スポーツ普及のために頑張ってください。

(女性 60代)

- 今回アンケートに答えることで、スポーツの大切さが理解できたように思う。少しずつ運動していかなければならないようだ。(男性 20代)
- 子どもが少年野球に参加しています。指導者は、無償で休みを子どもたちに使ってくれ、とても感謝しています。私の家は母子家庭ですので、いつも子どもは留守番で目も行き届かないときが多くとても心配ですが、野球を通して友人ができ、今は親も子も、自分たちなりに成長していると思っています。小学校のグラウンドを使わせていただいているので、時間や約束は守っているつもりです。辛いときも多くありますが、喜びもたくさんです。(女性 30代)
- 市がかかわるスポーツは、偏ったものばかりなのでつまらない。(女性 30代)
- スポーツは大変よいことだと思っています。今現在は、精神的そのほかもろもろの事情でできませんが、機会があればそのときはぜひとも参加したいです。(女性 50代)
- ほかに仕事がないから、スポーツでもできたら幸せだと思います。スポーツを通して、友達ができるとよいと思います。(女性 70代以上)
- 長男が中・高と運動部にいたため、親の私も大会などの応援などに参加でき、今はよい思い出となり、おかげで当時は子どもとのコミュニケーションもよくとれた。息子は当時のチームメイトと今現在も交流があるようで、部活動を通じて得たものは体力の向上、精神力の強化、技術面の向上、人としてのあり方など、学び得られたことに感謝しております。今後社会人となっても、違った形でもスポーツは続けてほしいと願っております。(女性 50代)
- 私は小学校1年生から現在(39歳)まで野球を続けています。何を学んだかといえば一言「礼儀」。今、核家族がふえ、祖父祖母はもちろん、近所のおじさんおばさんとの交流がなくなり、子どもたちの教育が低下しています。「当たり前のこと」ができません。スポーツは、「現場での子どもたちの教育の場」として、もっと考えなければならないことです。また、古いやり方ですが、「根性」という熱血指導者も望みます。(男性 30代)
- スポーツを通し忍耐力・精神力を強くする必要がある。(女性 50代)
- 体を動かす意識は個人の意志の問題だから、周りが勧めたり言ったりしても、やらない人はやらないと思う。(女性 30代)
- 頭でっかちな人間は、世の中に出ても役に立ちません。心も体も頭も強い人を育てることが大切。そのためにもスポーツは大切で、子どもたちに喜び・挫折・思いやりを経験させ、前向きで大きな人間になってもらいたい。(男性 50代)
- 私くらいの歳になると、スポーツより自分の健康維持のためのウォーキングやジョギングの方に重点が置かれます。歩く場所や走る場所は、街中の歩道のある場所に限られるから、安全性が問われます。(男性 50代)
- プロ野球の試合が観られるような球場をつくるなど、スポーツに触れる機会がふえるとうれしいです。(女性 20代)
- 女性のためのトレーニング教室が時々あるようなので、女性専用のトレーニングルームがあれば

V. 自由回答

ば利用したい。トレーニングルーム（体育館）の施設は充実しているらしいですが、男性ばかりだとなんとなく嫌です。（女性 30代）

- 年齢的にきょうこのごろは、観戦の方が多くですが、20代～30代ごろまではスポーツそのものが好きで、特に陸上競技では団体出場し予選などによく出場していました。

（男性 70代以上）

◆行政に期待すること（17件）

- 今では映画もシニア料金があるように、スキー場なども安く済ませることができます。それが、続けることへの一歩かもしれません。団体だから入れるようなところでは、せっかくのスポーツ好きな芽も、途中で終わってしまうかもしれません。市の方で計画しているのであれば、静岡の大道芸的な、もっと国際的なことを希望します。富士市のスポーツと文化のために!!

（女性 50代）

- 学校なら市民のだれもが近くにあるはずです。そして、夜間は学生がいません。大人たちのために新しい施設を建設せず、今ある施設で気軽・手軽にスポーツをしたいです。テニス、バスケットボール、サッカー。市にプロデュースしていただけると、もっと参加できるのですが。

（女性 30代）

- 例えば、「キャッチボールをしたい」と思っても、学校はダメ、公園でもダメという状況をどう考えるのか。スポーツをしたいと思う人が、気軽にできる環境づくりが必要であるが、市はそれにこたえていないと思う。（男性 30代）

- お金をかけて大規模な施設をつくっても、その場所が近くて行きやすくないとなかなか足を運びにくい。スポーツを始めるきっかけがないと思う。友人の誘いであったり、市の行事であったり、ふだんスポーツをしない人たちへの呼びかけが、はじめの一歩として重要。

（女性 30代）

- 学生時代から、卓球は特別努力をし好きなスポーツだった。しかし、やるところが全くない。たまたま紹介してくれたところもダメだとのこと。市役所の方との話し合いもしたが返事がなかった。残念で仕方がない。（女性 70代以上）

- 子どものスポーツ離れが進んでいます。低学年からスポーツの楽しさを知るチャンスをふやすことを考えてほしいです。例えば、各地区に指導者を要請、または補助金を出せるシステムを確立・新設してください。ゲームではなく「スポーツの楽しさ」を広めてほしいです。設備のなかった時代でも、暗くなるまでいろんなスポーツを行っていた子どもたちがいたころが懐かしいです。（男性 40代）

- 軽体操ができるスポーツ施設と、その指導者がいる環境を整備してほしい。税金をもっと市民のために有効に使ってほしい。市民が行ってみたいくなるスポーツの内容なら、皆さん参加すると思います。指導者にお金をかけて継続できるスポーツを、皆さんで考えることが大切ですね。（女性 50代）

- スキーのために、冬はほとんど長野県に通っています（1泊2日）。長野県と何か提携して、サービスがあるとうれしいです。インラインスケートができる施設が欲しいです（現在は堤防のアスファルトを利用）。（女性 30代）

- 富士川緑地のトイレは何とかしてほしい。駐車場も多くの団体が利用するので、区切りをするなどして整備してほしい。トイレについては数をふやす。妻が幼児の体育講師をしています。現代の子どもは体力低下がとてつもないと言っていました。大人もですが、子どもにかかる習い事の経費は、大変なものだと思います。学校教育で、私たちの子どもと同じくらいの教育を受けるべきです。心身ともに健全な子どもたちに成長してほしいと思います。(男性 30代)
- やりたいスポーツは自分で決めます。市は税金がかかるので、何もしないでください。地方税の減税をお願いします。(男性 40代)
- 気軽に参加できる体制。(男性 60代)
- 厚原スポーツ公園を利用しています。この時期、草の伸びが早いために、草刈りを何度も行っているところを見かけますが、今後もよろしくをお願いします。(男性 50代)
- ペアール富士が閉館すると聞きましたが、市の方で買い上げて地域の人に利用させていただくようよろしくお願いします。いろいろなスポーツ教室の1か月の月謝が、もう少し安くなるとよいと思います。(不明 60代)
- スポーツは若いときから大好きでした。これからも富士のために、若い人たちが富士市に残るようなことを何でもやっていただくことを願っています。(女性 70代以上)
- 住んでいる地区に公園がないので公園が欲しいです。(男性 30代)
- 利用にあった運用ソフトを構築してほしい。職員は何のためにいるのか。管理のためと考えているのなら必要はない。(不明 50代)
- 各町内会で高齢者の人たちが、もっと体を鍛えることができるように。特に、介護のみに頼ることなく、できるだけ自分で身の回りのことができるようになり得るための、スポーツ推進を図ってほしい。(女性 50代)

◆そのほか (12件)

- 何で体力面ばかりを重視するのか？ライフワークを持ち充実した人生だったと自己満足して、寿命も医療費も年金も平均以下で一生を終わりたい。体だけ丈夫で長生きし、馬鹿ばかり集まる世の中に余りつき合いたくない。(男性 60代)
- 今のところ、朝早く仕事に出かけ帰りは暗くなってしまう。定年退職しパートで働いているので余裕がありません。日曜日は一週間の疲れをとるため、家でゴロゴロしています。年金だけではとても生活ができません。元気なうちは働かなければと思っています。(男性 60代)
- 69歳ですが仕事をしているので、日曜日のお休みはのんびりと体を休めたいです。
(不明 60代)
- 子どもと遊ぶときに広場がないので、自宅前の道路などで遊んでいます。(女性 40代)
- 富士川緑地公園内でミニバイクの競演は感心いたしません(子ども用のブランコ、滑り台、砂場、乗馬などのあるところ)。(不明 70代以上)
- 富士西公園は、広くてとてもすばらしいと思います。(男性 30代)
- 子どもが楽しめる遊園地が欲しいです。(男性 40代)
- 歩くということ(ウォーキング・散歩)もいろいろあると思うので、これを市民一人一人の家

V. 自由回答

の周りでやるとしたら歩道が大切です。しかし、歩道を歩こうとすると、2、3年前から車輛の一種である自転車、我が物顔に「ドケドケ」とベルを鳴らしながら走って行く。全市内あちこちで、自転車追突事故で重症者や死者まで出る始末。富士警察署が言うことには、市内歩道内45%くらいがママチャリ通行用標識をつけた歩道で、ここを15キロ～22キロくらいで走り抜けて行く自転車には困っているとのこと。このようなことは、本文章の中には何も無いことを遺憾に思う。(男性 70代以上)

- すばらしい計画と思いますが、何分高齢で障害もあり、ほとんど参加ができないのが残念です。富士市のスポーツ発展を心から祈ります。(女性 70代以上)
- スポーツは若いころ、相撲・陸上としましたが、社会人になってからは仕事に追われ暇をつくれず終わってしまいました。年をとったら、近所の方とゲートボールでもと思った矢先の病気で残念です。アンケートに協力できず申し訳ありません。(男性 70代以上)
- 富士柔剣道場では、合気道の隣でダンス(ストリート)の練習をしている団体があり、こちらの練習中に音楽がかかりとてもうるさく困っております。ただ、彼らのダンスには音楽は必要なものなので、決して彼らが悪いとは思いません。ただし、場所を間違えていると思います。我々は我々の文化を守るために、彼らに別の練習場所を提供していただき、彼らと我々の文化を理解する必要があります。切実なお願いです。(男性 20代)
- 余り大きな施設をつくっても国際大会・全国大会などで、ボランティアが会社を休み、主婦は家庭などの問題が大変だと思う。地元の中学生・高校生などに協力していただけるといいと思います。(不明 30代)

◆「食育」について、ご意見がありましたらご記入ください。

◆食の安全性について（43件）

- 体に入る物は、安心・安全が必要だと思います。孫が食物の学校へ行っていますので、これからは今よりよくなると思います。（女性 60代）
- スーパーなどに中国からの輸入物がたくさんありますが、安心して食べられますか。中国の富裕層の人や高官たちは自国の物は食べないで、輸入品か自家菜園の物を食べていると新聞に書いてありました。年金暮らしでぜいたくはできないので、中国産のうなぎを食べていたのですが、最近是不安で食べていません。国や市で、日本に入ってくる中国産は大丈夫という太鼓判を押してくれるとありがたいです。特に野菜・うなぎ・肉などです。食べ物には今後も一層の厳しい態度を持って、安全を確保してください。（不明 60代）
- 食品の安全・安心のための検査を、特に厳しくしてほしい。（女性 60代）
- 最近、スーパーに輸入食品が多く、特に中国の物が目立っていますが、値段は安いものの、テレビや新聞などの報道を見ると、安全で安心できるとは思えずとても買う気になりません（病死した大量の豚を川へ流し、日本への輸入用に必要以上の薬品を使い、その農民たちは決して食べない。子どもの玩具から鉛が検出されたなど、中国への不信感がある）。食品の安全・安心の確保は、しっかり管理チェックされているのか、疑問に思うのはなぜでしょうか？
(男性 50代)
- スーパーなどの量販店での専門知識者（幅広い）のチェック・監視。法以外の営業店に対する厳しい何らかのチェック機関を設ける（消費者の目の届かぬ部分に対して）。量販店での販売品など、他県・他市の食材との比較やよさをもっと取り上げ、視野を広める必要は大いにあり、長い目で見れば大切に感じます。（不明 60代）
- 最近、中国産に危険な物があるとニュースや新聞でよく見ます。家庭での食事はスーパーの表示などで確認できますが、学校給食や保育園の食事は献立があっても、輸入品を使用するときの表示はない気がします。中国産がすべて悪いとは思いませんが、輸入食品を使用しているものは、表示が欲しい気がします。（男性 30代）
- 現在の日本の食品については安全だと思っている。中国などの輸入品については不安があり、特に落花生などは口にするのが不安。輸入品は安心感がありません。牛肉に始まり、外国からの輸入品全般に不安があります。（女性 60代）
- 消毒の少ない食物を進んで食べれば、何ら問題はない。「富士梨」は年間、相当消毒をしているが、いかがなものか？お茶農家が自分用は別につくっているのもどうかと思う。安全な食べ物をできるだけふやしてほしい。（男性 60代）
- 生きること、すなわち食生活。日本は輸入食品に頼らざるを得ない。日本のレベルに比べ、特に東南アジア系の食物の安全性は格段に低く、食することが怖い。いくら安価でも、ある国の物は絶対に買わないようにしている。受入検査は常に徹底して行い、食の安全を維持してほしい。（男性 60代）

V. 自由回答

- 中国食品が問題視されている割にスーパーなどで大量に売られています。値段が安いのも気になりますが、本当に安全でしょうか？（女性 40代）
- 食育という言葉は知らなかったが、年齢的に健康に不安もあり、自分が食べる物は気がつくとも輸入製品が多く将来に不安がある。自給についてはもっと考えるべきだと思う。
(不明 50代)
- 最近輸入食品がとても心配です。どうか、深い調査と厳しいチェックで臨んでいただきたく思います。原因不明の病気や、これから育つ子どもたち・成人後の若者たちの食生活など、少しずつでも改善されて、安心した食生活ができるよう望んでいます。（女性 60代）
- 輸入食品に農薬が多いと聞きます。しっかりと検査してほしいです。（女性 60代）
- 食品の安全に最も力を入れていただきたいと思います。市内で採れたもの（安全なもの）を、市内のスーパーで求めることができるのが最も理想です。次の世代を担う人たちが、安全な食品を安心して食することができることを切に願います。よい運動とよい食事が、寝たきりを防ぎ医療費の削減に通ずる最もよい近道だと思います。（女性 70代以上）
- 日々、食生活の安全が脅かされている現代、子どもや孫たちに健康な人生を送ってほしいと願い、一緒に食卓を囲むときには、食事の支度に非常に気を使います。もっと地元の畑からの直送野菜を食べさせたいといつも強く思っていますが、非常に難しいです。先日、知人から庭でとれたキュウリを2本いただきました。非常においしく感じました。薬（農薬）に汚れていないからです。（不明 50代）
- 自給自足が望ましいのですが、土地がなくできません。輸入品の安全（消毒薬とか）に力を注いでほしいです。朝食をとらずに学校に行く姿をかいま見るにつけ、ぜひ朝食をとって学校や仕事に行くよう、みんなで協力したいと思っております。（不明 60代）
- 輸入の物が多く害が多いと思います。（女性 20代）
- 輸入食品の安全を、もっと厳しくしてもらいたい。小さい子どもがいますのでそのため少々価格が高くても、食を大切に考えています。できるだけ輸入食品は買わないようにしています。国内の加工食品も添加物が多く、ごまかし食品は厳しくチェックすべきだと思います。安かろう悪かろうは困ります。（女性 70代以上）
- いろいろと加工したものが見た目にはよく見えますが、きちんとしただしをとり味つけをした、添加物を使わないものをつくってもらいたいと思います。健康のためによりしくお願いいたします。（女性 70代以上）
- どこかへ出かけて行かなくても、家庭で食に関する知識などが少しずつでも学べるとよいと思います。食品が安全でなかったら、いくら食生活に気をつけスポーツをしても、何の意味もありません。意識の向上とともに、根本的な品物の安全を考えていただきたいです。よい物であれば多少値が張っても、手にするのではと思います。（男性 30代）
- 食品の安全・安心の確保がおろそかになっているとの感が大。特に中国からの輸入品にこの恐れが多いので、今後各関係部署における検査・点検をお願いしたい。また、食肉関係の業者の内容表示と生産地・種別などが極めてずさんであり、戦後のモラル低下が最も顕著に表れているところとなっている。もうかれれば何をしてもよいとの風潮が見られることは真に情けない限りであり、日本人としての意識向上が望まれる。（男性 70代以上）
- 毎日のように、新聞紙上ににぎわせている、北海道の食肉加工会社の偽装事件。以前にも不二

家の問題があり、私たち消費者にとって、まずは食の安全性が第一であると思う中、次から次に起こる事件に信頼性を失うばかりでなく、人としてのモラルのなさに怒りの気持ちでいっぱいしています。利益優先の考えで起こした結果ですが、私たち消費者は表示を信じ購入するので、一体何を信じたらよいのでしょうか？食することは、ただ胃袋を満たすものだけではなく、心も満たすものであると思います。(女性 50代)

- 食品の安全性の項目で一つだけ選ぶようになっていますが、挙げられているものすべて不安に思います。また、最近挙げられているひき肉に何がまざっているかわからないなど、もつてのほかだと思えます。自分にできることは家庭菜園くらいなので、低農薬の野菜をつくっています。(女性 50代)
- 私は健康のためにも、食品の表示を信頼して買い求めています。外国からの多くの輸入品に含まれている残留農薬や、産地・鮮度の偽りなど問題になっています。店頭に並んでいる食べ物は、どこまで信用できるのか不安です。地域で生産されたものは安全性が高いと思ひ、できるだけ購入しています。(不明 70代以上)
- 現在、食品についての安全性や表示内容について、さまざまな疑惑がある中で、毎日の食生活をしていかなければいけません。私はなるべく地場の商品を購入し、生産者の顔が見えるような物をと気を使っています。市の方でも今後、農薬・抜き打ち検査・工場調査など、積極的に活動してほしいです。また、子どもたちの給食についてもお願いがあります。私は以前、県の栄養士をしていてさまざまな給食の状況を見てきましたが、富士市のように小・中学校全校に給食施設があり、常に子どもたちと近い環境で温かい給食が提供できることはすばらしいと思ひます。今後、少子化になると思ひますが、ぜひ単独校給食を続けてください。富士市の子どもを幸せにしてください。よろしくお願ひします。(女性 30代)
- ミートホープの事件がありましたが、食品・食材を購入する上で本当に安全なのか、鮮度はどうなのか、表示してあるラベルの内容が真実なのかなど、食品を買うときに思わず疑ってしまいたくなるような気持ちになっております。人は食べることが基本なので、安全・安心して食べることのできる環境を、みんなで考えていく必要があると思ひます。(女性 40代)
- 食品の安全性について、他県などでは積極的に安心できるものを取り入れているという情報もあります。ぜひ県知事また市長は、進んでいる地域のよい面を情報として取り入れ、この地元地域に広げていってほしいと思ひます。(女性 40代)
- 料理は得意ではないので、毎日の仕事の中で魚や肉を、少なくとも一週間日が変わりでメニューを考えるのが苦痛なときもあり。最近のニュースでの、牛肉コロッケの中に豚肉が混じっていたなどをいろいろ聞けば聞くほど、今スーパーに並んでいる物が安全なのか不安になってしまふ。ただ生きるためには余り神経質にならず、買い求めなければならないのが悲しいです。
(女性 40代)
- 食品表示について、正確に行われるよう指導をしてもらいたい。(女性 70代以上)
- 輸入食品の大変多い昨今、特に中国産は大変怖いので、スーパーでは産地をよく見るようにしておりますが、行政でもぜひ目を光らせていただきたいと存じます。(女性 60代)
- 加工食品など国内外問わず、何が入っているかわからない不安、野菜やお茶などの輸入品の畑の農薬や不衛生さなどの報道や噂をよく耳にします。「これは食べても安全？」と、買い物に行つてよく不安になるのは私だけではないと思ひます。同じ人がつくっているのに悲しいことで

V. 自由回答

す。子どもたちに安全を与え、残していったらいい。(女性 30代)

- 社会全体にモラルが低下しており、生産者は、自分や自分の家族が口にする食材と提供する食材について、差別化しているのでは？また、加工業者や販売業者も利益を優先する余り、安全性は二の次になっているように思う。同様なことが輸入品については、もっと極端にあるのではないかと(FDAと厚生省での基準の違いは？)。人の生命にかかわることであり、長い時間を経て顕在化することも多い。責任を明確化するための法規制や、トレーサビリティの表示などが必要になるのではと感じる。(女性 40代)
- 農業生産体験者から見て、よいものを生産しようと思うと、どうしても過度の農薬が散布されているのを見るにつけ、これを皆さん食べるのかと思うと恐ろしいです。私の家では、ほとんど薬を使っておりません。どうしても買い求める方は、よく水洗いをされたらと思います。(女性 60代)
- 子どもを育てる親として一番気になるのは、食品の安全・安心の確保です。買う側は、表示頼りになるのは当たり前だと思うのですが、その表示に信用性がない時代なので、行政にもっと力を入れてほしいです。子どもたちが健やかに育つような、地域になるとよいですね。(男性 30代)
- 野菜の生産地情報など、正しい情報を提示してください。中国産は安くても選びません。安全性に不安があるので。家庭でのしつけや教育がもっとも効果があると思う。その補助として、学校などで科学的な裏づけを授業してほしい。(女性 30代)
- 輸入食品の多い今、必ず表示。店の人がいるときは、必ず聞いて購入するようにしていますが、国・県・市でもっと力を入れ、取り組んでほしいと思います。(女性 70代以上)
- 食品の安全性に対し大変心配になります。輸入食品の増加や、スーパーなどの低価格競争などを目にし、このたびのミートホープ社の問題が、他の企業でもあるかも知れないとか、とても心配になります。家庭ではもちろんですが、子どもたちの健康を守るため、学校給食では安全なものを選んでほしいと思います。町内会・婦人会などで、勉強会のようなものが開催されるとよいと思います。(女性 50代)
- 輸入食品の安全性について、より明確な基準・検査体制を整えてほしい。(女性 40代)
- 中国からの食品の輸入問題。(男性 50代)
- 食品の安心・安全の確保は、絶対的なものと考えますが、今の時代、何を信じたらよいのかわかりません。自給自足がよいのですが、ままならない世の中です。信頼できない世の中ならば、こだわりの高い商品は買わない。これが私の自衛手段です。(女性 60代)
- 安全な食品が少なく、安心して買い物ができません。なるべく国産のものを買うようにしてきましたが、それもうそ・偽りがありました。もっと、国で取り締まってほしいです。私たちの孫が安心して暮らせる国にしてほしいです。(女性 50代)
- 食事に関しては、安全なものという思いがだれでもあると思いますが、食費も上限があるので、やはり安ければ安い方が主婦にとっては助かるのは確かです。安全で品質のよいものを探めるとなると、やはりお金がかかってしまうというのが現実ですね。(女性 40代)
- 食品がたくさん出ておりますが、やはり自然のものが安心だと思います。(女性 70代以上)

◆食生活について（38件）

- 大正生まれの人間は、粗食で栄養のことなど考えていなかったと思いますが、長生きの人が多
いのです。今は食べ物の種類が多く、ぜいたくだと思います。（男性 50代）
- 7人家族、中高校生・社会人、時間のバラつき、食の好き嫌いに大変苦労します。肉魚＋野菜、
朝食とお茶、お漬物。それだけでも大切にしています。戦中・戦後、物不足の時代は粗食で病
気も肥満もなく暮らせた。時代の相違と家族は言いますが、当然のことながら、日本の文化で
ある食を大切に守り続け、子孫にも伝えていきたいものです。運動と食生活、大変勉強になり
ました。（不明 60代）
- 家庭での家族との食事を大切にしていきたい。子どもが大きくなると食事をとるのもまちまち
になり、食べることが日常の流れの一部で、食育として考えることができなかつた。食べるこ
とは、生活の一番大切なことです。年をとってくると日本食が欲しくなります。日本古来の食
事を大切に、食べることを大事にしたい。（不明 50代）
- ある本を見ていたら、食育のことが詳しく載っていました。その中で書かれていた食べ物への
感謝の心、生産と消費の現場があまりにも変わってしまった今、人は自然の一部であり生命の
つながりの中で生かされていることを、私たちはつい忘れがちです。地元の旬の食材を折々に
取り入れた「御飯と一汁二菜」の食卓を、家族で大切に囲む暮らしの中でこそ、食べ物への感
謝の心が生まれてくるのではないのでしょうか。「御飯と一汁二菜」の食事。主菜とは魚や肉中心
のおかず、副菜とは野菜中心のおかず、主食とは御飯、汁食とは豆製品の豆腐や油揚げ、野菜
や海藻をたっぷり入れてある食事こそが、私は食育だと思いました。（女性 60代）
- 今や共働きが当然のようになり、女性（母親）の給料も家計の中で重要な位置を占めています。
家族で食卓を囲むことが少なくなり、朝食を抜いている子どもが多いようです。また、深夜遅
くのファミレスで学生らしき子どもを見かけると、私は子どもがいるわけではありませんが、
いろいろ不安になります。給食費未払いなど、昔では考えられない概念まで生まれ、衣・食・
住の大切さや感謝の心が失われつつあるように思います。やはり原点は家庭で、次に学校や職
場であると思うので、市（行政）にはそれぞれへ啓発していただくことを期待します。場合
によってはルール（法）を決め、マナーが守れる社会へ導いていただきたいと思います。
（女性 20代）
- 日本食を多く食べるようにしています。煮物などが多いです。（女性 50代）
- おふくろの味を大切にしてほしい。（男性 60代）
- 先日、鷹岡市民プラザにて、栄養士の方から食育のお話を聞かせていただきました。人間生き
ていく上で、「食」というのは非常に大切なものであると感じました。家庭みんなで楽しく食事、
バランスのよい食事、そのほかいろいろなことに気をつけて、心も体も健全で健康でいられる
ように、子どもたちと一緒に一つ一つ何かをやっていたらいいなと思います。（男性 40代）
- 昔からの食の文化を伝承することを考えてほしい。それを地域活動のひとつとして、食育を計
画・立案・実施をしてほしい。（不明 60代）
- 3度の食事を正しく継承することが大切だと思います。（男性 60代）
- 子どもが3人おり、毎日・毎食気をつけております。（女性 40代）
- 家族の健康のために料理して30年以上たちます。今は家族構成も姑たちから子・孫たちに交代

V. 自由回答

して、食生活も若い世代のものを口にするのが多くなりました。これからの若い人たちに旬を感じる料理、特に和食（おふくろの味）をつくりたいと思うようになりました。

（女性 50代）

- 食事につきましては、主人と2人気をつけて食べています。（不明 60代）
- 夫婦2人の生活の中に、娘と孫1人が同居を始めてから、手軽にファーストフードやインスタントもの、冷凍食品を使用しているのにびっくりしました。しっかり手づくりで育てたはずなのに、多忙を理由に買ってきた方が早いし安く上がるとの考えに驚きました。孫のためにも同居して、今ではしっかり食事をとらせています。核家族ではなく、昔みたいにそろって食事をするのが一番の栄養になると思います。（女性 60代）
- 昨今、輸入品や国内産の野菜からも基準以上の残留農薬が報じられ、食物の安全が心配です。健全な食生活をするためには、各家庭で家族そろって楽しく食事をするのが望ましいと思うのですが、父親（母親）の帰宅時間が遅ければ、一家そろっての夕食は難しいだろうし、お金さえあれば子どもでも簡単に食事が手に入る。今の社会の仕組みが、食育を難しくしているように思われます。夜遅くまでの営業店は、本当に必要だろうか？そこで働く従業員が早く帰ってきてほしいと願う家族がいると思うのです。（女性 60代）
- 一人暮らしで自炊するようになって、バランスのよい食事をするの大変さを知った。家庭の中で食事をつくる人（主婦とか母親になることが多いと思うが…）が、ゆっくり食をつくれるような状況にしないと、子どもたちの朝食抜きとか、夕食を1人で食べるとか、よくないことがふえてしまうと思う。（男性 20代）
- 小さな子どもが一人で食事をとり朝食すら食わず、食が細いと言いながら菓子を与え、なおのこと食欲もなくなる。こんな話を毎日周りで耳にします。親が気をつけてあげないで、だれが教えてあげられるのでしょうか。口に入れるものなら何でもよい訳ではないと私は思うのですが…。（女性 40代）
- 家庭では、食事をするときはみんなで楽しくが基本だと思っています。それと、1日のバランスを考えて料理をつくることをしっかりしていれば、食を通じて「心」も育ってくれると思います。学校や保育所などで栄養士さんから月に1度など、定期的に子どもたちにお話をいただければ、知識として食事のことをもっとわかりやすく教えることができると思います。（女性 30代）
- 外食・ジャンクフードが多くなりがちな食生活を変えるためには、家庭での食事が大事だと思います。一人で食事をすることはやめるように、料理をつくる過程をだれかに行って、コミュニケーションをとることが必要だということを教えなくてはならないと思います。（男性 30代）
- 外食がほとんどの人は別ですが、多くの家庭は家で食べていると思うので、家庭での食事はとても大切だと思います。友達の家庭では食事が不規則であるばかりか、主食がアイスクリームだという日もあります。生活習慣病などになってからでは遅いということを伝えて、糖尿病患者などと直接ふれ合い、現実を見せる機会を与えてみるのも必要だと思います。患者本人の訴えを聞く方が、影響力はあると思います。（男性 20代）
- 妻のつくるものを食べている。家族と食事をとる時間を大切にすることを基本としています。（男性 50代）

- 1日30品目や赤・緑・黄の野菜などバランスのとれた食事を目指していますが、なかなか難しいです。家族そろっての食事は、子どもの成長とともに少なくなりましたが、楽しく食事することも我が家の目標とするところです。地場産物を使ったお店とかができるといいですね。「道の駅」をもっとすばらしく。朝霧のようにできるといいですね。(女性 40代)
- 私の周りで少し精神的に病んでいる人が数名います。話していて気づいたのですが、みんな共通して「家族と一緒に食事をする習慣」がありませんでした。子どものころから自分の好きなときに好きなものを食べていたようで、大人になった現在も、部屋で食事をとっているとのこと。両親は共働きというのも共通していました。これがすべての原因とは思いませんが、忙しさと便利さが加速し、それが発育に何かしらの影響を与えていることを、改めて実感しているこのごろです。(女性 30代)
- 「食育」について私が考える今最も重要なことは、各家庭における食育意識だと思います。私が子どものころ(今から30~40年前)とは私自身はもちろん、他の家庭での食卓の風景が余りにも変わり過ぎてしまったと感じます。私が子どものころ、母はフルタイムで働く多忙な女性でしたが、疲れた体にムチ打って、旬のじゃがいもを煮てくれたり少し時間の取れる日曜日には、ちらしずしをつくってくれたりしました。私自身は専業主婦ですので、できる限りは母から受け継いだ家庭の味を家族に食べさせたくて、手づくりでこだわった食事を用意しているつもりです。しかし、その我が家でさえ昼食にカップラーメンを食べたり、魚では手こずるのに肉だといくらでも食べる子どもがいることが事実です。私としては体のためにも、できるだけ魚を食卓にのせようと努力はしておりますが、手ごろだからとか好きだからで食事を決めると、とんでもないことになるという危機感が、今世の中から薄れてしまったように感じます。一人一人の健康を考えたときに、各家庭が何を選び食べるか、問題意識を持つことが最重要だと考えます。食べる物で人の体だけでなく、心にも影響が出ますから。(女性 40代)
- 私の父の実家が農家で、野菜・果物といつでも新鮮な状態で口にしてきたので、食べ物の安全性など考えたこともありませんでした。今、食の乱れから、すべてが崩れています。家族全員の食事や核家族増加のため、母親の手づくりの味を知らずに育つ子どもたち。やはり、地域ぐるみで祖父母など昔のやり方を、もう一度見直すべきではないでしょうか。(男性 30代)
- 食育もやはり、家庭が原点だと思います。まず現代社会は、どこもどんなものでもお金を出せばすべて食べることができます。そして、おいしいものばかりを追求してしまいます(簡単に食べられるものも含め)。食べることの大切さを、家庭でじっくり教えてゆくべきではないかと思います。子どものしつけも食育も、すべて原点は家庭からだと思います。(男性 50代)
- 外食産業の発達とともに、家庭料理の基本ともいう煮物やあえもの・酢の物など味わって食べる食事より、洋食というのかカレー・ハンバーグ・シチューなど、口に入れればすぐに舌に感じる料理の方が好まれやすいように思う。子どものころから、食べられなくても食卓に並べ目からならして、こんなものも食べられるんだと感じさせていくことも大事なことだと思います。子どもが食べてくれるものだけつくる親が多過ぎるようです。(女性 60代)
- 子どもに3食きちんと食事をつくってください。忙しくても話をして食べてください。キレル子が少なくなります。教育は即効性がなく、長く先に見えてきます。(女性 60代)
- 食は心と体に本当にかかわるものなので、私たちが今できることは、やはり毎日の食事だと思います。なるべく手づくりで心を込めてつくっております。(女性 50代)

V. 自由回答

- 農地が失われ、建物がどんどんふえている昨今、将来の子どもたちの食生活を考えると不安になってしまいます。自給自足で、ある程度生活が賄えるとよいと思います。なんとか規制できないのでしょうか？ファーストフードに子どもたちの口が慣れてしまうことも、大変恐ろしいことです。まず家庭で食事をすることを、心がけてほしいです。(女性 50代)
- 外食(飲食店)でも、食材の産地を明記してほしい。(女性 30代)
- 大人から子どもまで、肥満体型が多いと感じている。ファーストフードなど、できるだけ利用しないよう心がけたい(市内には多過ぎる。CMも多い)。昔の食生活を子どもたちにも常食とさせたい(みそ汁・御飯・一品など)。(男性 40代)
- 家庭で食事をするとき、ある程度バランスや量(カロリー)を気をつけているが、外食をするときは、カロリーがオーバーしてしまうことが多い。気をつけたいと思っている。
(女性 60代)
- 私は外食を余り好みません。どのような食材が使われているのかがわからないからです。自分でつくれば少しでも安全なものを選ぶことができますと思います。若い主婦の方、子どものためになるべく自分で食事をつくってあげてほしいものです。(女性 60代)
- 共働きの時代、女性の負担が多くなっているため食に対して少しは外食に頼りますが、それも仕方がないと思います。その中で、バランスのとれた物を食すことを忘れてはならないと思います。(不明 60代)
- 料理をつくらない主婦も多いようです。栄養バランスを考えるのも、つくらない人たちにはできないことです。野菜売場で調理方法レシピなどがあれば、食生活も変わるのではないかと思います。(女性 40代)
- 我が家は年齢差が88才あるため、毎回の食選びが大変ですが、偏る食事にならず食材により「かたいもの」「やわらかいもの」と二通りにつくり、年齢差をクリアしています。また9人家族です。つくったものをすべて食べさせます。(不明 60代)
- 私は仕事中心(学校支援・家庭教師)で、食事は親任せのところがあります。親は結構、野菜や魚を食卓に出しています。親子3人でそろって食べる夕食は、家族の楽しみになっています。私が家庭教師の仕事がなく夕食をともにできるときは、両親はとてもうれしそうです。我が家では畑があって、旬の野菜を食べることができます。農薬をあまり使わずおいしい野菜がとれます。家でとれた野菜を食べるときが一番幸せなときです。私は食べるだけ。でも喜ぶので父は一生懸命つくってくれます。(女性 40代)

◆子どもへの食育について(33件)

- 昔からの食が失われつつあるように感じ、伝統的な行事にかかわるもの(おせち・もちつき・雑煮など)を、知らない子どもたちがふえているように思う。地域や教育の場・家庭において、意味や役割などを通して経験や味を伝え、残していけるといい。(女性 30代)
- 余生の少ない自分たちのことよりも、孫たちの時代が心配になっている。老人はしまっておいて、子どもたちのことを最優先で考えるべきである。(男性 60代)
- 私は戦中派、小さいときは食べたくても物がないう時代だったから、それに比べると今はすべての物が街中にあふれている(食物・日用品)。特に食物は生まれ落ちたときからあの世へ行くま

で一生活いてくるもの。子どもたちは残さず全部食べるよう教えていく必要があると思う。昔からの言葉「もったいない」はすばらしいと思う。みんながむだをなくし家族で話し合い、子どもたちには農作業の大変さ、また、どのようにしたらお米・野菜がつくられているかを体験させた方がよいと思う。そうすることによって、食物に対しても考えが違ってくると思う。

(女性 60代)

- 人間の体は、食べ物によってできていることに、あまり関心を持っていないように思います。自分がおいしければ口にするのではなくて、しっかり食品の安全性と偏らない栄養のとり方など、子どものときから給食などで食べることの重要性を教えていくことが必要なのではないかと思います。ペットボトルを抱えてジュースを飲む、塩味の強いスナック菓子など、大人が注意して子どもに与え、食べ物の有難みなど毎日の生活の中で教えていくことがよいのではないのでしょうか。(不明 60代)
 - 生きていく基本となることであり、死ぬまで人は食をとり続けると思うので、とても食育に関心がある。幼児期から楽しんで台所に立たせ学ぶことを望む。大人の目はたくさんあるが、幼児の料理教室など子どもと参加して、食育できる催しがあればぜひ参加したい。(女性 30代)
 - 生きる上での基本であり、さまざまな経験を通じて、食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること。子どもたちに、温かく愛情を込めて毎日給食をつくってくれている調理員の方々に感謝するとともに、今問題になっている「給食費未払い問題」にとっても疑問を感じると同時に、憤りを覚えます。そのために、しっかり納入している家庭の子どもたちの献立メニューに影響が出るというのは、どういうことでしょうか。未納者に対して甘くはないのでしょうか？その子どもたちの将来も不安です。健全な食生活・感謝する心は、生きる上での基本。ますますふえていくといわれる非常識な人たち…不安です。公民館などで、地場産物を使った、安心な料理を教えてほしい(年配の方に)。昔の素朴でおいしい料理を、おばあちゃん先生を招いて、学校の家庭科の授業で教えてもらおう。
- (不明 30代)
- 子どもたちに、季節感(旬)のものを伝承していくのが薄れている。魚・野菜の優れた栄養を、もっと普及させるべき(栄養バランスのとれた献立など)。肉食・油もの・パンのとり過ぎ。緑茶・ミカンなど農薬のかけ過ぎ。もうけ主義に走り過ぎで、粗末な(栄養のない)ものをつくり出し続け過ぎ。(男性 50代)
 - 食育の教育は一般的には行われておらず、親として子どもに教育することはなかなか難しい。義務教育期間中に系統立った教育を行えば、将来の日本人を育てる一手段になると考えます。
- (男性 60代)
- 夫婦ともに好き嫌いが少ない。しかし、幼稚園へ行っている子どもは、食べず嫌いが多く困っている。ファーストフードや回転100円ずしは食べさせたくないと思うものの、味ばかりなれてしまうのには何か今、とても不安を感じてしまっています。食育について、幼稚園でもイラストでわかりやすいパンフレットなど配るなどしてほしい。給食を残すというのを聞いて、いつもとても悲しくなります。子どもに「なぜみんな給食を残すの？」と聞くと、「食べたくないから」と言うのが信じられません。「食べたくても食べられない外国の子どももいるんだよ」と言ってからは、子どもなりに、給食もお弁当も頑張って食べるようになりましたがまだまだです。(女性 30代)

V. 自由回答

- 子どもたちは魚が嫌いなのではなく、おいしくいただいたことがないのでは？と思うこともあります。子どもや若いお母さんに、簡単な魚料理の体験のお手伝いがしたいと思っています。
(女性 40代)
- 子どもでもわかりやすいようにしてほしい。(男性 20代)
- 健全な食生活が本当はどんなものなのか、現代には情報が多くあり、どれを信用してよいのか迷います。私はアレルギー体質なのでマクロビオティックを参考にし、多少は肉・魚もとり外食もしますが、極力動物性たんぱく質は控え目にはしています。しかし、子どもは学校給食で、毎日牛乳を飲まざるを得ません。私自身、牛乳でもアレルギーが出たことがあるので心配ですが、子どもは学校で牛乳や肉は大切だと聞いてきます。何が本当でどのように説明していいのか、大変悩むところです。(女性 30代)
- 幼稚園や小学校での食育を進めてほしいです。(女性 30代)
- 小学校の給食の献立を見ていると、いつもクリスマスのように特別な感じのメニューに感じられます。もっと普通の御飯・みそ汁・漬物のような和食にならないものかなと思っています。家庭では添加物・農薬などをできるだけ避けられるよう工夫し、家族そろって会話をしながら食べることを心がけています。その中で子どもにはマナーや感謝する気持ちを持つよう話し、家で野菜を育てたりしています。飽食の時代でも、きちんとした安全な物を口にするのはとても難しくなっています。子どもには本当においしく安全な物を食べさせたいと思っています。
(女性 30代)
- 幼稚園・保育園・学校などでは近年、食育に関する関心が高まっている。しかし、そのような機関だけでは限界もある。やはり、家庭で食に対する見直しが必要。(女性 20代)
- 仕事上、食育についての講演などに参加することがあります。都合や時間が合わないのに職場から強制のときもあり、私の帰りを待つ子どもは買ってきた弁当などを一人で食べ、親は仕事で「食育」の話しを聞き…とても情けない気持ちになります。子どもたちのために「食生活」はとても大切と思いますが、現実には家計が苦しく食費を減らしたり、仕事に追われつくる時間もなく、いつも胸が痛みます。けれど生活することが第一と思えば、理想とかけ離れた今の生活も続けていかないと…。今、子どもたちは一番大事な成長期ですので、時間があれば努力しています。(女性 30代)
- 母親が家族のためにいろいろ考えて、一生懸命調理することにより健全な食生活ができ、その姿勢を子どもたちに学ばせることが大切だと思います。心を込めてつくった食事は、みんなを幸せにするとおもいます。(女性 70代以上)
- 先日、幼稚園の講演会で、「いい子」「普通の子」が思春期になって、問題行動（非行・いじめなど）に走ることがあるというお話を聞きました。幼児期の食事（食育）がとても大切だということで、とても考えさせられました。なかなか実践できないバランスのよい食事ですが、家族と一緒に食べる・和食をとる・食事の準備や後片づけをさせるなどは、できることだと思います。これからの時代をつくっていく子どもたちが心身ともに健康な大人になるよう、食育に関する活動の情報をたくさん提供してほしいと思います。(女性 30代)
- 子どもの小学校では、地元の野菜を積極的に利用してくださったり、育てたものを給食の材料の一部として活用したり、ソラマメの皮むき体験（給食用）をしたりと、食についていろいろ工夫して取り扱っていただいております。子どもたちの意識を高めることが、家庭

の意識を高めることにつながると思います。そうしていくことで、少しは食生活が改善されたり、食に関する意識が高まったりするのではないかと考えます。(女性 40代)

- 学校でのお便りなどではなく、授業の一つとして食品の安全性などについて、具体的に子どもたちに教えてほしいと思います。子ども自身に訴えることで、みずから気をつけるようになるのではと思います。(女性 30代)
- 子どもたちに、その年齢にあった体験と知識を教える機会を、幼稚園・学校などで積極的に与えてほしい。教員任せにするのではなく、外部の人間(プロ)がもっと学校内に入っていき、子どもたちの食育・教育にかかわってほしい。(女性 30代)
- 学校教育の中で、畑・食物に関する授業を充実させてほしい。自然にふれあう機会が、自分たちが子どものころに比べて少なくなっていると感じる。食だけではなく、精神的な教育にもつながると思う。(男性 30代)
- 幼稚園・小学校の低年齢の時期から、昼食・給食などの時間に食の大切さを知る・わからせるような、取り組みをすることもよいのではないかと思います。(女性 50代)
- 児童たちの栄養の偏りが心配される。それを考えるとき、小中学校の食育と給食は大変重要になるのでは。将来を担う児童に、それなりの教育をしていただきたい。(男性 60代)
- 子どもの肥満が非常に多く見られる。規則正しい食事と食に関するマナーなどを、学校で教育してほしい。食生活の悪化が、人間性を低下させる気がしてなりません。(男性 30代)
- 「食は命」と言われている。しかし現実には男女共働きが多く、簡単に食べ物が口に入れば家庭料理はつくられにくい。私は1日の多くを食事づくりに費やします。料理をしていると家族の顔が浮かび、食物と会話をして工夫をします。「おいしくできた」と思うと心が豊かになります。こんな心になるまで、何と長い時間がかかったかと思います。現代の親たちは忙しい。そこで提案ですが、教育現場での食育推進・農業への参加・農家の方の参加も願います、参観日の後などを利用して地域の料理のプロや高齢者の参加による簡単な料理講習(見学する)、土曜日に学校や公民館を利用し親子で参加(市ではいろいろな催しや交流会があります)。私も地域の高齢者の食事会に参加したこともありますが、元気な高齢者の皆さんへの一方的な働きかけばかりではなく、子どもにもできることは食事づくりなど、協力を仰ぎながらできないものでしょうか?最初は簡単なことから1回でも2回でも。手づくりのよさや子どもの感性に響くと思いますが。(女性 60代)
- 特に小学校の年齢くらいで、食事の際のマナーなどを教える時間があればよいかもしれません。B級グルメで有名になった富士宮。すべてが正しいとは思いませんが、市民が地元の食文化を知る場やイベント・行動が、もっと欲しいと思われれます。(男性 20代)
- 富士市の学校給食は自校方式でやっていますが、他の市町だと経済的な理由を中心に、給食センター方式で給食がつけられているところが多いです。富士市の児童・生徒は、給食をつくる人が身近に(校内)いるので、食への感謝の気持ちが育っていると思います。1月に行われる学校給食週間は、自校方式の富士市だからこそできる教育活動だと思います。つくっている人の顔が見えないセンター方式には、なってほしくないです。(男性 30代)
- 学校給食を通して、食育をもっと推進してほしい。プリントを出すなどして、メニューやバランスのことを教えてほしいです。(女性 30代)
- 小学校の給食で残飯がある。給食が多いけれど、残飯を出さないように食べさせられることも

V. 自由回答

あるとの話しを聞いたことがある。確かに、もったいないので残さず食べるのは大切だと思うが、つくり過ぎ（量が多過ぎ）ということはないのかなと考えたこともある。今の時代、足りないと苦情が出るのかもしれないが、何かよい方法はないものか。（女性 40代）

- 以前、アトピーがあるお子様のために、入学したら（小学校）給食はどのような対応をしていただけなのか？という問題に関わるといふか、ちょっと困ったなという方の話を聞きました。学校と保護者、また調理員さんとの温度差があることを感じました。その子1人のためだけに、卵・そばなどのかわりに別メニューを用意などの手が掛かるのは、一言で言って、とても面倒くさいことだと思います。私も以前、会社の社員食堂で働いていたことがあり、つくる側の気持ちも十分わかります。衛生面や食材の取扱いまでいろいろ気を配り、それでも問題が発生するので、親としてまたつくる側としての大変さは理解していましたが、でも大変だけどちょっと工夫すればできるのかも。そして、それをよく理解し橋渡しをしていただいた先生、それを受け入れていただいた職員の方の温かい気持ちで、子どもさんは給食を楽しんでいることと思います。学校給食はとてもありがたいと思います。これからも、おいしい給食をつくってくださいますよう、よろしく願います。また家庭では、母の味を十分子どもたちが味わえるよう、努力していきたいと思います。（女性 40代）
- 小・中学生などの育ち盛りの子どもたちを守ってほしい。テレビでよく朝食を食べない子どもがふえているといっています。朝食の大切さに気づくころには成長し終わっていることが多いと私は思います。学校で朝食を出してもよいと思っています。（男性 20代）
- 以前、スポーツ選手の食事の講演会があり、とても参考になりました。子どもたちと一緒に聞くチャンスをいただき感謝しています。気のせいかもしれませんが、子どもたちのお弁当が、コンビニ弁当より手づくり弁当がふえた気がします。これからも、広く教育をしていただきたいと思います。親が気を配るだけでなく、自分の体のために、バランスよく食事をとることの大事さが理解できたようです。学校給食や親の問題もありますが、子どもたちが食べることの大切さを知ること、大事だと思います。最近の子どももそうですが、好きなものだけをとることが多いようです。バランスの大切さを小さいときから知ることが、大事だと思います。（女性 40代）

◆親・大人への食育について（25件）

- 食育は、子どもを中心に推進した方がよいと思います。子どもから大人（親）を教育するようになった方が、大人は実践すると思います。（女性 50代）
- 私が子どものころに比べ、富士市内には夜遅くまで営業しているレストランや食堂、食材を売る店（スーパー・コンビニ）が数多くなりました。便利とっていると、それに流され足元をすくわれてしまうような気がします。食べることは一生続くもので、その良し悪しで体がよくも悪くもなるのならば、よいもの・よい方向を選び、医療費がかかりにくい体にしていきたいし、家族もそのようになってほしいです。学校で教えるよりも、まず一家の主婦や食事づくりをする人から、食事のバランスのことなど知ってほしいです。仕事などで考えられた食事づくりができないならば、「せめて～だけはしよう」や「せめて～だけはしないように」という、基本の基を教えてほしいです。（女性 40代）

- 私は沖縄の出身です。沖縄では、家族・地域・学校給食・年中行事で、常に沖縄の伝統料理を口にします。それが、ふるさとを大事に思う心を育て、ふるさとを誇りに思う心につながっています。まず、日本の食生活という大きなスケールで考えて広めていこうとするのではなく、静岡県そして富士市の独自の食文化を大事にしていく方が、より長く食育について市民が意識してくれると思います。ちなみに私のふるさとでは、学校の家庭科室を保護者にも開放し、そこで保護者と職員と管理栄養士が食事のバランスの勉強会を年に2～3回開催していました。お役所のデスクの上で考えるよりも、試行錯誤を繰り返しながら市民の生活の中にどんどん入って行ってください。応援しています。(女性 30代)
- 若いお母さんたちが、子どもに魚を食べさせる量が減ってきているというテレビを見て、魚を食べさせてもらえない子どもは食事のレパートリーが少なくなり、何だかとても寂しい気がします。成長する子どもにとって、豊かな食生活はとても大事なことだと思います。
(女性 50代)
- 母親の忙しさは理解できるが、子どもに対する愛情のかけ方が少ないように思う。食事も第一条件である。たとえ中食であっても、心を通わせる心がけが必要。母親教育をしてほしい。家庭教育をもっと重視するよう、行政も力を入れてほしい。あまりにも利己主義の子が多い。もっと上下関係(親子、師弟など)をはっきりさせるようになってほしいと思う。
(女性 70代以上)
- 幼児のころからの家庭の食生活習慣が、成人してからの精神にも大きくかかわっているような気がします。ハンバーガーだけ食べさせておくとか、コンビニのお弁当を学校に持たせるようなことはなるべくしないよう、家庭で彩りのよい野菜たっぷりの食事をするようになってもらい、心身ともに健全な子どもを育てていてもらいたいと思っています。幼稚園や小・中学校の参観日などに、母親たちに啓発活動をしていただけたらと思います。(女性 70代以上)
- 託児ボランティアやファミリーサポート援助会員として、他人の子どもを預かることがあります。そのとき、孫と比べ好き嫌いが多く、特にすし飯を食べたことがない子どももいます。白い御飯しか食べたことがないという子どももいて驚きます。親が共働きで大変だとは思いますが、外食やでき合いのおかずを買い与える若い親が多くなったと思います。子どもの悲惨な事件は、子どものままの考え方で親になっている人がふえたからだと思います。親と同居しない若夫婦は気楽かも知れないけれど、高齢者の知恵を受け継がないで損をしていると思う。
(女性 60代)
- 幼少期(乳児から)の食生活は、その人の一生に影響するほど、重要な要因だと思います。家庭と小・中学校時の親や先生の指導が重要だと思います。何でもある便利な時代ですが、選択肢が多くて判断に迷うこともあり得るわけで、賢い消費者になりたいものです。今はいろいろな資料もあってカロリーも大体は把握できますから、共稼ぎのお母さんとお父さんを対象にした、食育を計画するとよいと思います。(男性 60代)
- 「いただきます」という言葉の重要性を、もっと子どもたちに伝えていけたらいいなと思います。給食のときはいただきますを言わなくてもいいと言う親もいると聞きますが、もっと大人も勉強していただきたい。(女性 40代)
- 私たちが子どものころは遠足や運動会するとき、親が一生懸命つくってくれるお弁当が楽しみでした。親が毎回コンビニ弁当を持たせているようでは(最近是多いらしい)、「食育」は成り立

V. 自由回答

ちません。全部を否定するわけではありませんが、原点はそこにあると思います。

(女性 50代)

- 太っている子どもの親への食の指導が必要だと思います。(男性 40代)
- 母親の手づくりの食事の重要性について、ことあるごとに推進することが重要だと思います。
(女性 50代)
- 近年、大人たちも命に感謝することを忘れていて、食材として並べられたものにも命があったこと、その命をみずから買うこと・食すこと、そこにはすべて感謝という意識がなければ、食育など上辺だけのきれいごととなると私は感じている。そういった意識があまりに低く、これでは親が子どもに真の食育を教えられるはずがない。BSEや鳥インフルエンザなどでは、たくさんの命がむだに殺された。そういったことを教えるのも食育の一つと私は考える。今の人間は、余りに感謝をしなさ過ぎる。感謝もマナーの一つと考える。(女性 30代)
- 自分の子どもは親になっていますが、食べたい物を食べているように見えます。時々注意をしますが、親の意識を変えないとだめだと思います。(女性 50代)
- 食育を言う前に、3食たべる習慣がない市民をどうするか？食は自由であるが、親が規則正しい生活をしていないために、子どもも大人と同じ食生活になることは許せない。今、保育園の給食費を払わない親がいるが、そこが問題だと思う。人は食べるために働いているのだから、お金を払わない子どもの給食は無視するような親に対する教育も大切では？払える人が給食費を払っていない。そこに税金使うな。(不明 50代)
- 学校などで、親子で食育について学習する機会をふやし、若い親たちにもっと「食」の大切さを訴えていける対策をしてほしいと思います。(男性 40代)
- 私たちの子育てのころは、米を中心とした食事でした。給食はありましたがパン食でしたので、朝は必ず御飯とおみそ汁を食べさせて、学校へ送り出しておりました。そういう食生活でしたが、今大人になってからも子どもたちが健康でいられるのは、子どものときからの食生活が大切だとつくづく感じられます。今のお母様方をお願いしたいことは、朝は必ず食べさせて学校へ送り出していきたいと思っています。健康な体をつくることは、大人になってからでは遅いのです。子どものときから、食生活が大切だということをわかっていただきたいです。
(女性 70代以上)
- 「食育」などと立派な言葉に思えるが、結局は子を持つ親の意識が低下しているだけのこと。コンビニの弁当を子どもに食べさせたり、ファミリーレストランで食事したり。地域云々と言う前に、親を何とかすべき。(男性 30代)
- 子どもに伝えていきたいが、親が食育を理解していません。家族全員で参加することができるイベントなどで、学ぶことができたらおもしろい。(男性 20代)
- 親の考えを変えていくべき(世界には食糧不足がある)。小さいころから、食の大切さをしっかり教える。好きなものばかりはいけない。しっかりした体をつくってあげるのは親の愛情。
(女性 70代以上)
- 心身が健全な子どもに育つために、母親の自覚が必要だと思います。(女性 50代)
- 食育については学校で子どもに教えるだけでなく、現在子育てをしている親に知っていただきたいことがたくさんあると思います。親子で学習できたらと思います。(不明 40代)
- 学校給食では、季節感・地域の伝統・行事などを取り入れて、充実しているのではないかと思

います。家庭や個人での認識（朝食を抜かない、孤食を避けるなど）を改めなければ、ますます食生活の乱れが進むのではないかと危惧されます。子どもができたときや誕生後などは、食生活を見直すよい機会かと思えます。乳幼児健診や母子手帳交付時など、食育についての指導も必要なのではないのでしょうか。（女性 40代）

- 食べ物を大切にしない子どもがふえています。でもそれは、育てた親に一番の責任があると私は思います。毎日食事がとれる幸せ、つくってくれた人たちへの感謝の気持ちは、親が子どもに教えるべきことです。給食のことでも、数々の問題があると思いますが、学校側へ責任を押しつけるのではなく、各家庭内で処理すべきことが多々あるのではと思います。頭が悪くてもいい、「感謝する気持ちを忘れない子」に育ててほしいと我が子に願います。（女性 20代）
- 子どもにしっかり手づくりの食事を食べさせる親を育てる。学校で、親にも食育について教える。食事の大切さをわからせる。（女性 60代）

◆地産地消について（15件）

- 地産地消がベストだと思います。でも消費者は、安い方に飛びつくでしょう。食品の安全性を問われる時代に入っている今、だれがつくったのかわからない食品を食べるよりは、生産者がはっきりとわかる方が安心します。（男性 50代）
- 地産地消をもっともっと宣伝した方がよいと思います。（不明 60代）
- 日常生活の中で食べることは最低線です。生産者が人間にとって害のない物を提供し、消費者はそれを安心して調理したい。危険のない物を使って、食べる物を自分で作り、毎日自分の家族に食べてもらう。食育が一番重要なことで、地場産が一番だと思っています。
(女性 70代以上)
- 地場産で鮮度のいいものが、格安に手に入るとうれしいです。（女性 70代以上）
- 北海道に住んでいたころ、道内各地で常に地産地消のフェアやキャンペーンなどさまざまなイベントが行われ、地元の人も観光局もたくさんの人が訪れているのをよく見ましたし、マスメディアでも取り上げ盛り上げていて、とてもよいことだと思いました。（女性 30代）
- 富士地区でも使用していない土地が多いので、この土地を利用して作物をとり、安く市民に売ったらどうだろう。（男性 60代）
- スーパーに旬の野菜が少ないので、地の物を食べるのが少なく、季節感を感じる食べ物が全くないため、子どもたちはあまり関心がない。スピードと効率を優先させる中で粗悪な商品が多く、よいものをよいと伝える人が少なくなっている。（男性 30代）
- 生産者の朝市を土・日曜日に実施。（男性 60代）
- 地産地消の件で一言。とても関心のあることで、市民の台所といった市場（常設で街の中心で交通のアクセスがよいところで品物が豊富）が欲しい。市内の何か所かそれらしきところはあるが、品数が少ないのですぐ品切れになる。新鮮な旬の物が手に入るという点はよいですが、結構がっかりさせられることもあるのが現状。（女性 50代）
- 形の整ったキュウリやトマトではない、規格外品をもっとスーパーなどで手軽に購入できるようにしてほしい。農家の直売所などは時間が制限されていて、なかなか購入できなくて残念です。（女性 50代）

V. 自由回答

- 富士市内で生産される農産物などの直売所を、毎週1回くらい安く（一般家庭で）買えるようにしていただきたいと思います。（女性 60代）
- アンケートの設問にもありましたが、地場産物をもっとスーパーマーケットや量販店のコーナーで扱えるようにしたらよいと思います。消費者として私が求めるのは、「安かろう悪かろう」ではなく、「安全・安心・おいしい」食品です。家庭や学校でそういった食品で食事をつくっていたら、子どもたちも健全な食生活を送ることができると思います。（女性 30代）
- 外食産業にも地産地消がだんだんと根づいていると思いますが、各家庭の意識レベルがまだまだ低いと思います。そのために朝食をとらないで学校・職場に行く、行かせても平気であるという大人が、なくならないように感じられます。それに、コスト的な問題（地産地消）も解決できていないようにも…。（女性 30代）
- 富士市は地場産物が大変豊富なので、地産地消を心がけ、食育にもっと関心を持っていきたいと思います。地場産物をもっとアピールしてほしい。（女性 50代）
- 富士産の物を広くアピールした方がよいと思います。（女性 50代）

◆食育に関する情報提供について（14件）

- 食育と言われても、大まかには考えますが深く知識がなく、表面だけの答えになったように思います。何事に対しても常識が学べる場があったらと思っております。（女性 70代以上）
- 食育という言葉は知っていても、意味がわからないという人はまだいると思います。そういう方々に知ってもらえると、もっと食について関心が深まり、家庭での食生活も変わっていくのではないかと思います。これからの子どものためにも、食育はとても大切なものだと思います。不規則な食事が続いたり、肥満になるとどうなるのかもあわせて教えてくださると、もっと食育への理解が高まるのではないかと思います。（女性 30代）
- 食育は今日の中では情報が飛び交っており、子どもがいるときから手づくりをしてきました。いろいろ考えて今では夫婦二人の生活ですので、それに合った食生活を考えながら食事をつつあります。テレビなどで情報源があり参考にしながら、食育には気をつけております。
(女性 60代)
- 食以外にも物を大切にすること。もったいないことをしないことを、広報紙・テレビなどでもっとPRしてほしい。（男性 40代）
- 本件についての参考資料が欲しいと考えます。（男性 40代）
- 自分自身の体を守るため、広い気持ちで今後の情報を常に広報ふじで知りたいと思います。
(女性 70代以上)
- 子どもの通う幼稚園で、食育に関する講演会があり、食育に関心を持つようになりました。子どものことを思うと、3食きちんと栄養バランスのとれた食事を…と頭ではわかっているのですが、日々3食、料理に時間をかけていられないのが現実です。市立幼稚園でも、給食を導入していただきたいです（お弁当だと、ついつい子どもの好物ばかり入れてしまうので…）。
(女性 30代)
- 保育所・学校・家庭など、小さいときから日本食のありがたさや体によいこと、おいしく楽しく食する喜びを教えていったらと思います。漫画やイラストを多用した小冊子などを子どもた

ちに見てもらい、おいしく食することは体によく丈夫で健康に育つことをわかりやすく示す。

(女性 70代以上)

- 食べ物をおいしく食べる料理法（レシピなど）があるとうれしい。特にトマト・ニンジン・ゴボウなど。(男性 40代)
- 家庭でできる食育など、もっと私たちに提供してほしいと思います。子どもがまだ小さいので離乳食を学び、さらに興味がわきました。(女性 20代)
- 各家庭と個人の考え次第ですから、健康意識を持てるように食物についての情報開示や調理方法などを、わかりやすく広報してくれたらいいと思います。社会の常識として食育が根づくには、地道に小さな子どもからお年寄りまでわかりやすく教えていくしかないと思います。

(女性 30代)

- 広報ふじによく目を通していらっしゃる方が、余り記事にはなっていないように思う。地域の情報を得る最大の手段が広報ふじなので、充実を図ってほしい。(女性 60代)
- 総花的な情報では利用しづらい。だれでも利用できる情報は、概して内容が少ない。専用的な詳細情報も併記していただきたい。(不明 50代)
- 食育・食生活は大変重要なことだと思います。ただ、当方では私が今、収入がない（仕事ができない）ため、母の年金だけで生活をしている状況により、どうしても安価な物で済まさなければなりません。ただ、普通であれば各自、自分自身の体に関わることであるので個々に自覚を持って考えるよう、市政からの情報を伝えてほしいと思います。私の周りでは、食育という言葉を知らない人が多く見受けられます。(男性 40代)

◆農業体験・農業振興について（12件）

- 長年専業農家をして、野菜・米・茶と生産してきました。現在は息子夫婦が農業を引き継いでくれましたが、食育という言葉が前面に出て富士市内での農業、特に吉原地区では継続していくことすら不安な状況です。自給率が下がっている現在、農業振興に力を入れなければ、未来の子どもへの教育もできないのではと思います。(男性 70代以上)
- 現在、家庭菜園を行っており、自分たちの口に入るものはなるべく有機農法でつくっております。(男性 50代)
- 農地が年々減っていると感じています。市に声を出しても伝わらないが、相続が大変なのではと思われまます。物があるからといたらおしまいですが、一つは問題かと。私たちの周りでも建物が多く、農地が失われています。家庭においても、団らんの方が少ないように思います。世の中ゆとり社会を目指しているが、かえって時間が多過ぎるのでは？市長も安全・安心を唱えているが、今一度、自分たちの生活を見直すことが大事かと思えます。(男性 50代)
- 農業をしてみることに。なるべく食事を自分でつくること。自然の恵みを利用すること（例えば、ツクシ・フキなどを利用する）。(女性 70代以上)
- 市内には多くの田畑があるのに、農業体験をしたことがある子どもたちは少ないような気がします。収穫のときなど田畑を開放してもらって、親子で「自分でとった」作物を食べる体験してみたいです。(女性 30代)
- 現代の子どもたちは、スーパーで魚や肉がパックに入っているのが当たり前だと思っている子

V. 自由回答

が多いと、どこかで聞きました。お米はどうやってできるのかななどの教育を、生産者と協力して行っていければと思います。日々、「グルメ」が騒がれていますが、飲食店などでもバランスガイドなどの説明や表記をすると、身近に感じると思います。(男性 30代)

- 田植え体験を、学校行事に取り入れたらよいと思う。日本の文化の根底には稲作があるのでそこを教えつつ、食への感謝の気持ちも伝えたら、給食の残飯も減るのではないのでしょうか。
(男性 20代)
- 野外学習の一環として、だれでも気軽に地域の農業に携わる機会をふやし、食べ物がどのようにしてつくられるかを知るための機会を設けることが大事だと思います(田植え・稲刈り体験など)。広報ふじなどで、情報が掲載されるといいと思います。(女性 30代)
- 子どもと一緒に参加する、食育について実践できるようなこと(農作業や堆肥づくりなど)があれば、参加してみたいと思います。(女性 40代)
- 家庭菜園・栽培など興味がありますが、現実として菜園場・栽培場などの土地の確保が困難であり、また、栽培方法などの知識もなく、これから一からやっていくのが難しいと思います。
(男性 50代)
- 学校の授業などで農業的なものをもっとやって、自分で収穫した野菜などを食べて、食べ物をつくるという作業を通して、子どもに食育の意味をわかってほしいと思う。自分でつくったものはおいしいはずですから。(女性 30代)
- 食べ物への感謝の気持ちが薄い。農業体験など、野菜が育つ過程や期間、尽力などを学んでほしい。今の日本が外国へ依存していることも問題だと、子どものころから教えるべき。今の親(自分も含め)は威厳に欠けているから、「先生」と呼ばれる講師からの教えを望む。日本の伝統も薄れつつあるのも寂しい。(男性 40代)

◆食と健康について(8件)

- 健康のことを考えると、食育を真剣に考える必要があると思った。特に栄養バランスの配慮などをしていく必要がある。(男性 20代)
- 食育の意味がわかりませんが、生活習慣病に気をつけるため、バランスのとれた食事をします。(男性 50代)
- 病院や薬に頼らないで生きるためには、3度の食事をしっかりとることと、そのときの食のバランスを考えて食することではないかと思います。色では赤・緑・黄・白黒の物をとっているか難しく考えず、今の季節は何がおいしいかとか、昔ながらの物を取り入れ手間を惜しまないで調理に心がけることも、健康を維持するためには大切なのではと思います。(女性 50代)
- 中高年になると、今までの食生活のつけは大きいものがあります。「もったいないから」の肥満は、食事と運動で生活習慣を改善しなければ大変なことになりますが、わかっているもできないのが現実です。また、特にこれからの子どもたちには、バランスのとれた安全な食を与えないと、将来の日本はどうなるか心配です。食は「腹八分目」にしておくことが大切で、長生きできる基ですね。(女性 50代)
- 私は72歳の夫婦2人生活の専業主婦です。一日中食事づくりと旬の食材購入にと追われています。おいしいものを腹六分目に心がけて、健康を維持しております。そして、家庭菜園をして

おります。一番大切なことは健康。それには食育が大切だと思います。(女性 70代以上)

- 最近見かける小学生くらいの子どもは、肥満までいかななくてもムッチリしている子が、私たち世代の子どものころと比べると多いという気がします。むくんでいるのでしょうか？親の目の届かないところで何かしら口にしていてとしたら、メーカーや小売店の方で気をつけてあげることも大切かなと思います。(女性 30代)
- 私の家は、主人が人工透析していますので、食育には力を入れております。(女性 70代以上)
- 私は2年前から透析をしている者ですが、食事療法がとても難しく毎日が大変です。お願いなのですが、広報紙に一品でもいいですから、腎臓のための料理を載せてほしいと思います。病気で苦しんでいる人は同じ思いでいます。富士市内に透析の人のために料理をつくっているお店がありましたら、広報紙に載せていただけるようお願いいたします。(女性 70代以上)

◆食と環境について (4件)

- 各店舗の食品の残りの処理方法を、もっと有効に再利用することが必要。(男性 30代)
- 地産地消は、身体的・経済的に一番望ましいものだと思います。ですが、富士市の環境を考えると、随分自然に負担をかけていると思います。食育を考えるときに必ず考えられるのは、自然や汚染のことです。地球は人間のためだけのものではありません。ぜひ、私たちの子どもが安全で豊かに暮らせる地球でありますように、祈ってやみません。(女性 30代)
- 自分の命を維持するために、植物・動物の命をいただいていることを認識し、「いただきます」、「ごちそうさまでした」と心から感謝できるようなしつけが、家庭・学校・地域でなされると、命に対する畏敬の念がより深くなり、それが自他の命(人間のみでなく)の重さへの気づきになるのではないかと思います。余りにも無残な事件が起こり過ぎることへの歯止めに、少しでもならないかと思うのです。(女性 60代)
- 家庭で食べ残しや食品の買い過ぎで処分されているので、家庭にその対策を呼びかけることも大切ですが、スーパー(コンビニなども含む)、惣菜店で売れ残りは大量に処分されているのが現実です。その対策を検討することも大切かと。消費期限や賞味期限の件や食中毒などもありますので難しいのが現実です。(男性 30代)

◆食育全般 (53件)

- 食育に限らずに、人間が身につけなければならない基本的なマナーや他人への思いやりを取り戻すべきである。(男性 60代)
- 食育という言葉のみ1人歩きしているような感じがする。お金になるからということからだろうか？各省庁とこれに関わる企業・団体などが、勝手バラバラに活動を行い、食育という言葉で金儲けをしようという感じがしてならない。(男性 40代)
- 今回のアンケートにより、食育について興味を持ちました。今後はもっと「食育」について、真剣に取り組みたいと思います。(男性 40代)
- 食べて体を健康にするためには、食育は大事なことだと思います。これからは、頑張って勉強していきたいと思います。どうもありがとうございました。(女性 60代)

V. 自由回答

- 食育について、もっと具体的に自分自身が理解できるよう詳しく知りたいと思い、勉強が必要だと感じました。日々大切な問題です。添加物・防腐剤・農薬など安心できません。
(男性 50代)
- 家庭における食育、何を言わんか家庭における食育の推進につきると思います。家庭の主婦・お母さんは頑張ってください。食育という言葉を不要にしましょう。(女性 70代以上)
- 食料・食材は、お金さえ出せば手に入るものだという単純な考えではなく、感謝することが大切である。そのために、食糧生産者の苦労や苦心を知ることから始める必要がある。
(男性 70代以上)
- 個人の食事に対するさまざまな考え方がありますが、バランスとって朝は何、夜は何と決ま定的な食事の摂り方は、余りにも味気ない食事ではないでしょうか。昔の人で農村ですので、私としては計画に縛られた食事は？と考えます。(男性 70代以上)
- 便利な世の中ゆえ、「食」の乱れが目につきます。「手間を省く」を別の方向・角度で改善できたら、「よい食」になると思います。「食」は生きていく上での基本中の基本。もっとみなさんに関心を持ってもらいたいです。そしたら、世の中がもっと豊かになるでしょうね。心身ともに…。(女性 40代)
- 食育の意味がよくわからない。わかりやすい言葉に変えるべき。(男性 40代)
- 食は人間だけでなく動物も必要なことです。その上で人間は、社会環境の中で生きている。自分だけ食べられればいいのではなく、国民みんなが普通に食べられなければならない。努力して働いた代償として、少々贅沢な物を食べるのも当然です。食べ物をつくってくれるみなさんに感謝すること。(男性 70代以上)
- 自分も周りも、つつい安く済ませよう簡単に済ませようとして、テレビや新聞などで取り上げられていても、なかなか行動に移すことができません。輸入にほとんど頼っているが価格上昇の今こそ、見直すべきかと思います。これから少しずつやっつけていこうと思います。それが次世代につながると信じて。(女性 30代)
- 私は男性で仕事が手いっぱいです。休みの日は地域活動・会社の行事を行って、自分の時間もほとんどありません。食育は、中小企業・大企業にかかわらず、企業への働きかけなどを行っていくべきではないかと思います。長時間労働・給食・勤務時間などの諸問題を抱えていると思います。家庭からではなく、各種の業種での食育は、企業・会社から行わなければ無理です。私の周りにも「メタボリック」の友人は多く見受けられます。1日3食コンビニの人も…。
(男性 40代)
- 私が中学生（鷹岡中）のころ、栄養士さんによる指導などの授業がありました。大学で栄養学を学び、栄養士の資格や管理栄養士の受験を行うに当たり、今回のアンケートのような勉強も致しました。その中で感じたことは、小児肥満の問題や欠食などの問題点ばかりがふえていることでした。ほかにも多々ありますが…。富士宮のように焼きそばを売り出すだけでも、十分な食育になりうると私は考えています。小学生や中学生だけが対象ではなく、地域全体で取り組める食育活動があれば、ぜひお手伝いしたいです。栄養士として、食品会社で働くものとして。(男性 20代)
- 上が食育についてあーだこーだ語ったとしても、結局は適当な食事をするのは個人なのだから意味がない。(女性 30代)

- 今の景気では自営は休めないため、食育に関心があってもそこまで時間・食費をかけられず、そのほかのことで忙しい。そのような問題は、だれでも感じているはずです。(女性 40代)
- 目的は理解できるが効果が疑わしい。(男性 40代)
- 家族の健康が一番大切だと思っていて、3食をよりよくすることが、特に大切と痛感しています(上手にいかないのですが…)。テレビ・新聞などで少々気にかけていましたが、食育ということを教えてもらったことで、前向きにしていかなければと思いました。(女性 50代)
- 食事でいろいろ気をつけなくてはいけないと思うが、税金が上がり食事にお金がかかけられない。働かないと生活できないので、働いていると食事に気をつけることなど到底無理な話。自分で管理できず、病気になっても仕方がないと思います。食育と言いますが、のんきに主婦をやっている人しかできないと思う。(女性 20代)
- 企業の利益の追求などで、必要以上の物が売られ、消費され捨てられて、本当にもったいないと思っています。「食べる」ということの基本に帰り、一人一人が真剣に取り組むべきだと常々考えております。(女性 50代)
- 今、食育の必要性をよく耳にします。私としては、「今さら」「なぜ」という思いが強いです。子どもたちは学校教育の中で、栄養素やバランスよく摂取することを学習します。そして、家庭で毎日の食事に気を使い、バランスのとれた食事をつくっていけば、健康な体がつくられていくと思います。そして、旬の食材を使うことを忘れなければ、おいしい食事がとれると思います。これだけの実践で十分だと思います。それほど難しいことではないと思うのですが…。(女性 50代)
- 「食育」というと難しくわからないのですが、食べることの意味を日ごろから、各家庭で子どもたちに意識させることが大切だと思います。グルメに関するメディアの情報に惑わされることなく、毎日の食事はとるものだと思いますが、楽しみとしてのグルメも必要なものだと思います。自分の身は自分で守るのが基本だと思います。(男性 40代)
- 現在のように情報があふれている中で、今日、安全と思っていたものが、明日はそうでなくなっていることが多々あります。より正しい情報をより早く手に入れることが大切な時代になっています。以前、健康推進員を受けたとき、自分にとってとてもプラスになりました。地域にとっては…?行政ができること、個人ができること、企業がなすべきことなど、立場で考え方も行動も異なっているように思われますが、健康で充実して人生を送ることに「食」「食育」の大切さが、もっと理解されたいと思います。(女性 50代)
- ニッポン放送の食育の作文コンテストで、富士市の小学生が入選したことをラジオで知りました。栄養とかバランスとか考えもしなかった私たちの育った時代に比べて、子どものころから食育を考える教育がされていることを知り、日本の未来が明るいと感じました。一方、どこもここも食品があふれ、レンジ調理の食卓。食品のごみの量などを見ると、日本のお母さんたちは、ちょっと不安かもしれません。(男性 60代)
- 今のところ、私は仕事で忙しいので妻任せで、もう少し余裕が出てきたら考えたいと思います。(男性 60代)
- 昔は季節によって食する物が変わり、「あっ、春が来た、夏が来た」といったように、食べ物に並び時を感じたものだ。しかし今は全く季節感がない。冬でも夏の野菜やフルーツを食べられるような時代になってしまった。特に外国からの輸入が多過ぎるゆえ、現在ではテレビな

V. 自由回答

どにより報じられることが多く、全く買わない。日本人はもっと国土に育った物を食べて、一家の主婦は考えて料理をするべきだと思う。便利なことが人間を駄目にしていると私は思う。主婦は仕事も大事だがもっと大事なことは、家族の食を考えることだと思う。

(女性 70代以上)

- 現在、実家を離れていて仕事も忙しいため、なかなか食事をつくる時間が持てないが、なるべく自炊するように心がけている。実家に帰ったとき、煮物料理の仕方などを教えてもらっています。(女性 20代)
- 富士市にはこれといって特色のある食べ物・食品がなく、美食に乏しいと思う。食育を全般に広め、食を楽しむものとしたい。(女性 50代)
- 食について学び、大切にしていきたいと改めて思いました。(女性 40代)
- 食べることは楽しみの一つであり、おいしく食べられる健康な体に感謝したい。お金を出せば何でも手に入るが、一品でも手づくりのものをつくりたいと思います。(不明 50代)
- 3度の食事を大事にし、新鮮な時期ものを食べたいと思います。また、魚・肉類もしっかりとることを心がけたいと思います。(女性 50代)
- バランスのよい献立のレシピ配布といった活動。暮らしを見直していくことも、食育の大事な役割です。廃棄されている食料を見つめ直すこと。(女性 70代以上)
- スーパーで野菜を買うとき、ばら売りが少ないこと(卵も)。一人暮らしなので、少量ずつ買えないのは困る。ばら売りがあっても値段が高い。(女性 30代)
- 食の情報が多過ぎるから惑わされている。何が自分にとって必要なか見極める能力を持てるように、食育教育が大切だと思う。(女性 30代)
- 農協の「みそづくり」に、年に1度参加しています。社会協議福祉会主催の「サロン」の昼食会などのときも、食育・栄養のバランスの話などしてくれます。私はお年寄りを連れて、ボランティアで一緒に行きます。(女性 60代)
- 学校や公民館などで、食育に関する催し物があれば参加したいと思います。以前、テレビ番組で、だしの味・取り方を、子どもたちに教えていました。有名な方じゃなくてもいいので、料理人を呼んで授業などでやってほしいです。個人的な意見ですが、パソコンを教えるより食育・運動をやった方がいいと思います。(不明 30代)
- コンビニがあり過ぎて子どもによくない。飲み物の種類があり過ぎる。戦争直後の何もなかった(なさ過ぎるが…)ことを、今の子どもとその親たちにわからせるため、映画・本・テレビなどで頻繁にやってもらいたい。食事から感謝。稼ぐことの意味、物・人を大切にすることにつながっていくと思います。1 + 1 = 2ではなく、1 + 1 = 3になるよう合理的に!!

(男性 70代以上)

- 健康維持のための軽スポーツの紹介などのイベントや研修会をふやすと同時に、食生活に関する勉強会などを組み入れてみたら、参加者もふえ食育に関心を持つ人がふえるのではないだろうか。(男性 50代)
- おいしいものを通じて、家族のコミュニケーションを図る食事の場が、家族の会話の場であり貴重と考えます。(男性 50代)
- 富士市での食育の取り組みは、市としての行事などでは進んできているようですが、一般的にはまだ知られていないようです。地域から家庭に関心が届くように、民間にももっと協力して

いただいて、これから育つ未来の子どもたちのためにも、安心・安全な自分たちが育てた食物を大切に作る心を育てる手助けをしていければ、もっと社会が明るく・元気に活性できると思います。(女性 40代)

- 私自身、40歳を過ぎてコンビニを利用するようになりました。最初はあの異常な明るさと(むだな明るさ)、いつでも食べ物が簡単に手に入ることへの後ろめたさがありました。慣れると本当に便利で食べ物の利用に限らず、月1回くらい利用しています。地産地消とか食育と言っても、食べ物が安易に手に入る環境がある限り、容易ではないと思います。母は昭和2年の生まれです。明治維新の多少後に生まれた人たちの記憶があるように、「昔の人は、釜で御飯を炊き、幸い食器用の洗剤がなかったため、釜を洗った際の御飯も捨てずに食べていた」と言っていました。食べ物があふれている今、あふれているのは幻想で、いろいろな国の人々に支えられ今があり、飢えで死んでいる子どもたちがいることを実感していない。私たちが上手く子どもに伝えていくことができるか不安です。(女性 40代)
- 食に関する仕事をしている人の地位の向上。他の仕事に比べ給料が全体的に安過ぎるのでは？(男性 20代)
- 70代を迎えて、私たちの若い時代にこのような機会があったらと思いました。(女性 70代以上)
- 有機栽培の野菜が安く手に入るようになったらいいと思います。(女性 60代)
- 20代~40代のころは健康でしたので、食に気を使わずに過ごしてきてしまいました。50代、60代になって食生活を考えるようになり、3食きちんととるようにしております。生活リズムをつくり、自分にプラスになるものを取り入れ、気持ちよく過ごすことができ充実しております。周りの情報が多過ぎて(食に関して)何が正しいのか結果は見えませんが、あまり振り回されないよう自分なりに選択しております。自分の力ではどうにもできない食品の安全・地域の地産地消は、携わる人たちをお願いするのみです。(女性 60代)
- 人生も後半に入り、体自体も高齢化しているが、まだ健康で働いている。若いころから飲み過ぎたのか昨年通風になり痛い目にあって、今も毎日薬を飲んでいますが、医師よりビール・日本酒・ワインなどは控えた方がよいと言われました。始めの2~3か月間は止めていましたが、症状がなくなるとまた元に戻り、毎日飲むなどと言われているビールをよく飲んでます。いつかまたと不安を持ちながら、食育について関心を持ちつつ毎日過ごしています。私のような意志の弱い人間は、どうすればまじめに食育に関して興味を持てるのでしょうか？(男性 60代)
- 老夫婦ゆえ、理想的な食事を毎日考えてつくっています。それが生きがいのように感じています。(女性 70代以上)
- 食育の設問は、だれにでも年齢に関係なくもう少しわかりやすくし、食育のアンケートを取る以前の問題もあるのではと思いました。日ごろの食の問題を、常に市民に問いかけていないと、食育と言っても本当に理解するに至るのは難しいように思われます。また、女性・男性の理解度の違いもあるはずですし、特に高齢者には難しい。(不明 60代)
- 食育の意味がよくわかりません。(男性 40代)
- 食育の勉強は、頭の体操になりました。三世代家族のため、食生活に対する取り組みを自然にしています。(不明 70代以上)

V. 自由回答

- 食事はすべて嫁さんがつくるので、時代の違いで食生活も私たち年代とはだいぶ違うようです。
(女性 70代以上)
- 食育という言葉聞くだけでも寂しいこと。手づくりしなくなっていることがこの言葉だと思う。(女性 60代)
- 学校給食を大人も食べることができるよう、そういう店を出店してほしいと思います。ファミレスで好きなものを食べるのもよいですが、栄養士の方たちが考えた給食をまた食べてみたいです。必然的に食育にもつながるのではないのでしょうか。(男性 20代)

◆行政に期待すること（9件）

- 食育の推進の予算を有効に使ってほしい。リーフレットやパンフレットをつくり、やたら配ってもどれだけの効果があるのでしょうか。パターン化したイベントや資料づくりではなく、市民の意識を高めるように有効なことをやってほしいです。本当の豊かさとは、心を込めてつくった物を、家族と一緒に食べることだと思うのですが、経済的なことや楽な生活を好む傾向などから、難しい人が多いと思います。健康のためには、毎日の食事を大切にすることが何よりも大切。医療費を抑えるためにも、食事を大切に人がふえていくといいと思います。
(女性 40代)
- 食育を推進するよりも、各家庭が毎日・毎食、食事ができたり時間をつくれるようにする社会環境の整備の方を、早急に対処してほしい。格差社会では、食育なんてしてもむだである。
(不明 40代)
- 加工品はすべてカロリー値を記入するよう、行政指導はできないのか。検討しては？
(男性 60代)
- 富士市は食育に限らず、富士市色を中途半端にし過ぎだと思うので、やるからには本気で取り組んでほしい。食事はだれもが必ずしていることなので、食生活の見直しも乱れた世の中を立て直す一つだと思う。(女性 20代)
- うまく・安く・安全な食生活を支えてほしい。(男性 20代)
- 食文化の継承の中で見直されるべき食べ物などを、学校・家庭で推進・啓発することを、市として取り組んでもらいたい。(男性 60代)
- 食育を広めていきたいという前に、まず、世論にわかりやすい言葉で伝えていくべきです。役所・役人の言葉で、我々にはさっぱり伝わってきません。市民憲章のように、みんなにわかりやすくする必要があります。(男性 50代)
- 富士市も近隣都市のように、特色ある食べ物を推進するようにして、自然体の活性化につなげてほしいです。(女性 20代)
- 富士宮市では、フードバレーとしてここ何年か、いろいろな取り組みをしていると思います。予算の問題もあるかと思いますが、富士市でも頑張してほしいと思います。もしくは、富士宮のフードバレーのイベント情報を富士市にも流すことによって、より活発になるのではと思います。学校給食を中心に地産地消や生ごみ処理など、とても前向きな動きも聞いています。そのへんを保護者へもっとアピールしてもよいかと思います。無関心な人が多いです。また、保育園や老人施設なども同様のシステムにのせて、地域の農業保護も必要かと思います。学校給

食や病院食など牛乳に頼らずに、野菜などからカルシウムを補給できるとよいと思います。そして、和食のときは、富士ブランドの低農薬のお茶で。(女性 40代)

◆そのほか (13件)

- 年金生活のため、あれもこれも買うことができない。食育などということは全然できません。(女性 60代)
- 食べたい物を食べて死ぬ。医療費がふえてしまうのはごめんなさい。(男性 不明)
- 自分の体は、自分で守るという気持ちが大切です。いつまでも健康でいたいものです。(女性 60代)
- いろいろ体のことは気をつけておりますが、このような社会、何かにつけて物価高、市民税・県民税、そのほか高いです。(女性 60代)
- 魚介類がおいしくないため、富士に来てからあまり食べなくなりました。魚の美味しいお店を紹介してください。(男性 40代)
- 富士宮焼きそばみたいなB級グルメが欲しい。(男性 20代)
- 食事をつくる女性にアンケート調査をした方がよい(我が家では)。(男性 70代以上)
- 外食とあるが、その外食・食堂内において、食べ終わったかまだかの隣のテーブルでたばこを吸っている人々。その質問が何もない調査であると思う。(男性 70代以上)
- 食育は大事だと思うが、今現在、自分の健康に多少の自信があるので気にかけていない。協力ができなくて申し訳ありません。(男性 60代)
- 市の業務の一つ、一斉防疫についてお願いします。サンマの干し物をつくろうと思い朝早くから干していたら、散布(9時前後)にあってしまいました。散布の日を見ていなかった私の不注意ですが、散布の前にはその近くの人にわかるようにスピーカー・電話連絡・声かけなどしてもらえるとうれしいです。(不明 50代)
- アンケートをいただき、自身でも勉強し努めていきたいと思っています。(女性 50代)
- メタボリックなどの基準が高過ぎるのではないか?見直す必要があると思う。(男性 60代)
- 家は食事の支度をしてくれる人がいるので、体のことをよく考えて食事をつくってくれたものを一緒にいただきます。(不明 60代)